

## 支出項目

## 政務活動費

## 広報費

No.1

30 月	年 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
4	13	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく135号)	4,255	4,255
4	17	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (5月号)	8,640	12,895
4	29	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく136号)	23,576	36,471
5	17	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (6月号)	8,640	45,111
5	29	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく137号)	25,531	70,642
6	21	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (7月号)	8,640	79,282
6	30	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく138号)	25,002	104,284
7	20	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (8月号)	8,640	112,924
7	28	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく139号)	25,650	138,574
8	20	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (9月号)	8,640	147,214
9	1	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく140号)	25,358	172,572
9	21	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (10月号)	8,640	181,212
9	28	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく141号)	24,624	205,836
10	22	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (11月号)	8,640	214,476
10	31	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく142号)	24,127	238,603
11	23	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (12月号)	8,640	247,243
11	30	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく143号)	25,002	272,245
12	19	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく143号)	4,752	276,997
12	24	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (1月号)	8,640	285,637
1	9	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく144号)	26,557	312,194
1	21	T-S T Y L E 市政報告掲載料 (2月号)	8,640	320,834
1	30	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく145号)	25,866	346,700
2	27	市政報告印刷費 (ハチドリのひとしずく146号)	25,196	371,896
		合計	371,896	

領収書



日付: 2018年4月13日  
領収書番号: R-1804114140

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥4,255-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1804114140-01	(ハチドリのひとしずく通信135号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	200部	2018年 4月13日	¥3,940

注文内容:	商品:	¥3,940
注文合計:		¥3,940
消費税:		¥315
ご請求合計金額:		¥4,255

お支払い方法: クレジットカード





# ハチドリのはちどりのひとしずく通信

～はちどりのつばやき～「骨の役割」

私たち人間の体は、およそ200本の骨で支えられています。人体における骨の役割は、体を支え、動かすこと、内臓などの体の器官を保護することだといわれています。しかし、最新の研究によると、別の重要な役割を有していることがわかってきました。骨が全身の若さを司っているというのです。運動などで骨に適度な刺激が加わることにより、骨から出る「オステオカルシン」という物質が、血液を介して全身に届けられ、記憶力や筋力などに良い影響を与えるといえます。こうした例のように、様々な分野で、これまで知られていなかった事実が明らかになっています。今までの常識を覆す新発見や、かつてはよしとされていたことが、実は誤りだったとわかる場合もあります。特に、自分たちの業種に関する変化に対しては、常にアンテナを張って、生きた情報入手する姿勢が求められるでしょう。新たな変化に出会った際は、これまでの考え方や知識を一度捨てて、受け止める柔軟さも大切です。



茅ヶ崎市議会議員 (3期)

いとう素明

第135号

2018年4月



## 第1回茅ヶ崎市議会定例会 平成30年度一般会計及び特別会計予算案可決

平成30年第1回定例会が2月23日より開会され、平成30年度予算案を含め全48件について、予算特別委員会及び常任委員会で審議が行われ、その結果、3月22日の最終日本会議において可決されました。

来年度は茅ヶ崎市総合基本構想(計画期間10年)に定めた都市像・目標を実現するための最後となる第4次実施計画(平成30年度～32年度)の初年度であり、計画の策定に向けては、「子育て支援」「茅ヶ崎市まち・ひと・しごと総合戦略リーディングプロジェクト」や「豊かな長寿社会の実現」に関する取り組みのうち緊急度の高い事業を優先した計画としています。

その上で、基本構想到位置づけ政策・施策目標を着実に推進させるため、市長の施政方針や予算編成については、個人質疑と討論を行う中で、効率的、効果的な事務執行に取り組みむことを求めました。



### 財政運営の健全化

歳入の根幹をなす市税の増収が見込めない中で、財政調整基金の取り崩しに頼ることのない新たな自主財源確保の推進を図ると共に、料・税の納付環境の整備や新規滞納者の抑制に努め、収入未済額や不能欠損額の低減に取り組んでいく必要があります。

今後は、公用車等への広告掲載やデジタルサイネージ利用の拡充、民間活用によるクラウドファンディングや心と納税の促進に加え、行政財産や未利用低

稼働資産の積極的な活用も図っていくべきです。

### 人口ビジョンの推進

将来にわたって持続可能なまちづくりを進める上では、いかに人口流出を抑え、人口動向を長期的に維持・安定させていくことが重要となるため、安心して働き、希望にに応じた結婚、出産、子育てできる環境整備が必要となります。

特に、特殊合計出生率の効果は短期的に現われるものでなく、数十年の歳月がかかるため、早い段階での対応が求められます。

また、近年ではライフスタイルの多様化により、晩婚化や生涯未婚率も増加傾向にあるため、多様な年齢層に応じた戦略的取り組みの中で、定住ビジョンへの

検討も今後は進めていく必要があります。

### いじめ問題を要望

市内某小学校で発生したいじめ問題について、現在、第三者委員会により再調査中であり、真相が明らかにされていないため、議会側にも詳細内容に関する説明はされていません。

しかし、今後こうした事件が起ころぬよう再発防止を踏まえて、本会議最終日の討論では、児童・生徒の安全安心な学校生活を保障する上で、いじめ・不登校等については、未然防止、早期発見、早期解決に向けた生徒指導、相談体制の充実とあわせ、教職員研修や教職員間の連携体制の強化に努めることを市長へ強く要望しました。

### 平成30年度主な重点事業

#### ★待機児童解消対策事業

- ① 予算額 6億7970万6千円
- ② 事業内容
  - ・3歳からの受入を中心とした保育所等の整備。
  - ・幼稚園と保育園の機能を持つ認定こども園への移行促進。

#### ★放課後児童健全育成事業

- ① 予算額 4億3381万6千円
- ② 事業内容
  - ・新たな民設民営児童クラブの開設。
  - ・児童クラブに所属していない小学4年～6年生を対象に、長期休暇中の遊びと生活の場を提供。

#### ★小児医療費助成事業

- ① 予算額 6億9780万6千円
- ② 事業内容
  - ・小学校6年生まで通院保険診療の自己負担額を公費で助成。(※但し、4年生は1回あたり5000円を超えた分を助成)

#### ★小・中学校空調設備事業

- ① 予算額 3970万6千円
- ② 事業内容
  - ・中学校全13校の普通教室へ空調設備を整備。また、小学校全19校の普通教室については、平成31年度の賜与開始を予定。

#### ★地域医療センター再整備事業

- ① 予算額 7億1193万5千円
- ② 事業内容
  - ・現在の地域医療センターを休日・夜間急患センターと三師会の事務所との複合施設として、資源物選別処理所跡地へ移転整備。

#### ★本庁舎跡地周辺整備事業

- ① 予算額 8千504万6千円
- ② 事業内容
  - ・新庁舎に隣接している市道整備工事とあわせ、旧本庁舎跡地整備及び仮設庁舎跡地の有効活用。



# 神奈川県がん診療連携指定病院へ



近年、がんは日本人のほぼ2人に1人がなると言われるほど、私たちにとって身近な病気となっております。茅ヶ崎市が所属する湘南東部医療圏（茅ヶ崎・藤沢・寒川）では、乳がん、肝がん、化学療法、放射線治療の自己完結率が低く、他の医療圏での治療を余儀なくされてきました。

「神奈川県がん診療連携指定病院」とは、厚生労働大臣が定める地域がん診療連携拠点病院と同等の機能を有するものとして、神奈川県知事が独自に指定する病院のことで、①専門的ながん医療や緩和ケアの提供②地域のがん医療を担う医療機関との連携③がん患者に対する相談支援や情報提供など、質の高いがん医療を提供する役割を担っています。

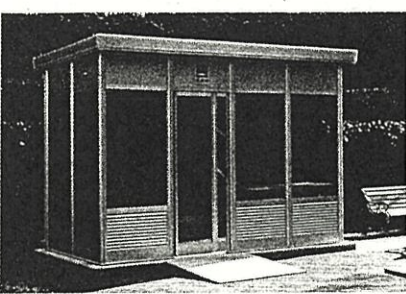
そこで、これらの自己完結率を高め、身近な病院で専門的ながん治療を受けることができるようにするために、茅ヶ崎市立病院では、これまで乳がん外科や緩和ケア外来の開設、またがん相談支援センターの設置等

## 受動喫煙対策として

### 茅ヶ崎駅南口に喫煙ボックス設置

これまで、茅ヶ崎駅周辺における歩行喫煙を含めた喫煙マナーの向上と吸い殻のポイ捨ての防止策としては、平成18年に茅ヶ崎駅周辺に9箇所あった灰皿を撤去し、北口ではペデストリアンデッキと山鉄ビル1階のコンクリート前の2箇所へ、南口には派出所横の駅前広場に1箇所、喫煙マナースペースとして大型灰皿を設置しました。

その後、平成25年10月に受動喫煙の苦情に悩めるかたちで、ペデストリアンデッキ上の喫煙マナースペースを撤去し、ペデストリアンデッキ下のスルガ銀行前に移設しました。しかし、マナースペース



喫煙ボックスのイメージ写真

の取り組みを進めてきた中で、神奈川県知事が独自に指定する「神奈川県がん診療連携病院」に茅ヶ崎市立病院が4月1日より4年間指定を受けることとなりました。本指定により、茅ヶ崎市

立病院で一貫した治療ができるようになることで、他市や遠方で治療していた時間を仕事や生活に有効活用し、自分らしい生活を送りながら治療に専念することができるようになることが期待されます。

今後は、入院せずに外来での化学療法による治療体制を充実させていく上で、現在6床で運用している化学療法室を2019年度には12床に増床する予定です。

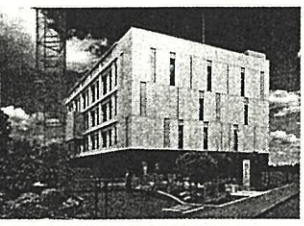


## 新茅ヶ崎警察署建設へ着工 完成は来年6月を予定

茅ヶ崎警察署の資源選別処理施設跡地（イオン北側）への移転建て替え計画は、神奈川県知事の承認を得て、平成27年度に調査基本設計を経て、平成28年度の実設計に基づき、現在、新警察署の建設工事が始まっています。

新たな警察署は鉄筋コンクリート造の4階建てで、大規模地震における応急活

動拠点の機能も有することから、災害時の必要最小限



茅ヶ崎警察署・外観予想図

### 4月の主な活動予定

- 5日(木)
  - ・鶴が台中学校入学式
  - ・北陽中学校入学式
- 6日(金)
  - ・香川小学校入学式
- 11日(水)
  - ・都市建設常任委員会
- 14日(土)
  - ・都市問題公開講座
- 20日(金)
  - ・全員協議会

たな喫煙スペースの設置を検討することになりましたが、改修工事の見直しにより先行して喫煙ボックスの設置整備を進めます。

現在、想定している建物規模は延床面積16.1㎡で利用可能人数は約13名です。

茅ヶ崎市の65歳以上の高齢者は3月現在、6万2775人と総人口の約4分の一を占め、今後増加傾向が予測されています。

0万円にものほります。そこで高齢者にとって身近な生活基盤のひとつでもあり、24時間営業であるコンビニに着目し、昨年12月に㈱セブン・イレブン・ジャパンと「高齢者にやさしい地域づくり推進協定」を締結し、さらに今年の3月には㈱ローソンとも締結し、4月から、SOSネットワーク協力や振り込め詐欺の被害防止協力などに取り組みしていきます。



## 大手コンビニと連携協力で 高齢者の見守り活動の強化

今後はさまざまな協力機関の拡大に向け、可能な限り民間活用を図りながら連携協力活動の輪を広げていくことが必要です。

の電力確保と平常時の省エネ対策として、太陽光発電設備も備えています。今後は市民が利用しやすく、地域の安全・安心の確保につながることを大いに期待します。



領収書



日付: 2018年4月29日  
領収書番号: R-1804252859

未来創生クラブ 様

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥23,576-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1804252859-01	(ハチドリのひとしずく通信136号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 4月29日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
注文合計:		¥23,640
キャンペーン値引き:		¥-1,810
消費税:		¥1,746
ご請求合計金額:		¥23,576
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一としずく通信

～はちどりのつばやき「体で学ぶ」～

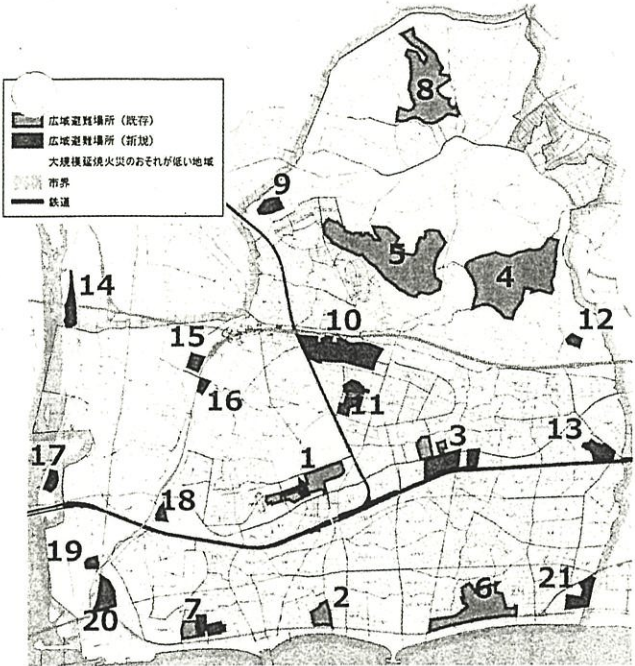
鹿児島県南さつま市にある竹田神社には、島津忠良公が詠み、薩摩藩の郷中教育(ごじゅうきょういく)の基本精神となった「日新公いろは歌」四十七首の石碑が立ち並んでいます。郷中教育は、豊臣秀吉の朝鮮出兵時、出兵した武士の留守中、青少年の風紀が乱れたため、留守居役の家老たちが考案した青少年教育システムです。この歌のはじまりは「い」から始まる次の歌で「いにしへの道を聞きても唱へてもわが行ひにせずばかないし」これは、昔の立派な教えを聞き、口で唱えても、実践しなければ役に立たないという意味です。現代はインターネットの発達により、情報をすぐに入手できるようになりました。しかし、場の空域に触れ、実際に見聞きする感動は、画面や文字だけでは得られるものではありません。体験を通しての感動は身にしみ、その学びは身につくのです。



茅ヶ崎市議会議員(3期)  
**いとう素明**

第136号  
2018年5月

■見直し後の広域避難場所



1 公園、市役所、市民文化会館、総合体育館、消防、市体育館、橋田小学校、梅田中学校	11 円蔵小学校、円蔵中学校、円蔵1-7広場、県立鶴城高校
2 茅ヶ崎公園	12 赤羽根中学校
3 県立茅ヶ崎高校、京急茅ヶ崎自動車学校、TOTO茅ヶ崎工場、真如苑湘南支部	13 湘南コランエナジー
4 湘南カントリークラブゴルフ場	14 田端スポーツ公園
5 スリーハンドレッドクラブゴルフ場	15 県立茅ヶ崎養護学校
6 茅ヶ崎ゴルフ倶楽部、浜須賀小学校	16 浜之郷小学校
7 県立茅ヶ崎西浜高校、太隣の郷、西浜中学校	17 平塚総合グラウンド、平和学園グラウンド
8 県立茅ヶ崎山公園	18 衛生研究所
9 県立茅ヶ崎北陵高校	19 中島中学校
10 鶴が台小学校、鶴が台中学校、鶴が台保育園、鶴が台団地	20 柳島スポーツ公園
	21 夕見台小学校、県立湘南夕見台公園、松下政経塾

茅ヶ崎市では、昭和50年より「神奈川県大震災火災避難対策計画」に基づき広域避難場所を市内の公園やゴルフ場など計8カ所を指定してきました。しかし、指定から40年以上が経過し、この間、人口も9万人近く増加するとともに、広域避難場所周辺の土地環境も大きく変化を遂げました。そのため、今回の再検証にあたっては、人口増加や都市構造の変化等を踏まえ、平成29年1月より現状の課題や新規設定の考え

方に基づき検討を行なってきました。その結果、対象となる施設の管理者と協議を進め、新たに13カ所を加え、計21カ所の指定拡大を図ることができました。今後は、広域避難場所が大規模な延焼火災発生時に避難場所として有効に活用されるためには、平常時から避難場所であることが周知が徹底されることが重要となります。平成30年度の取り組みとしては、国の「災害種別避難誘導標識システム」に

基づく避難標識を各広域避難場所に7月以降順次設置していきます。この標識では、全国的に運用されるピクトグラム(案内用図記号)を用いるとともに、対象とする災害の種別を明示することで、分かりやすい周知を図るものです。(※図1) また、平成29年12月に締結した東電タウンプラニング(株)との「地域貢献型広告に関する協定書」に基づき、地域貢献型の電柱広告を活用し避難誘導標識の設置を進めます。(※図2)

## 大規模火災時の安全確保 広域避難場所21カ所へ指定拡大

新規指定の基本的な考え方

- ①広域避難場所は安全面積が概ね10,000㎡以上確保できること。
- ②避難面積は避難者一人当たり2㎡以上を確保すること。
- ③避難距離をできる限り2km以内に収めること。
- ④避難途上での踏切や規模の大きな河川の横断をできる限り避けること。
- ⑤市中央部にできる限り広域避難場所を確保すること。



(※図1) 災害種別避難誘導標識システム(例)

- 【標識の種類】 ●津波標識 ●洪水標識  
●内水氾濫標識 ●高潮標識 ●土石流標識  
●崖崩れ、地滑り標識 ●大規模な火事標識

(※図2) 地域貢献型広告(例)

出典：東電タウンプランニング(株)

認知度UP  
スポンサー  
広告面

地域のお役立ち  
公共情報  
(健康増進)

あおぞら  
クリニック  
青空町2-3-2  
00-1234-5678

避難場所  
公園  
公共施設

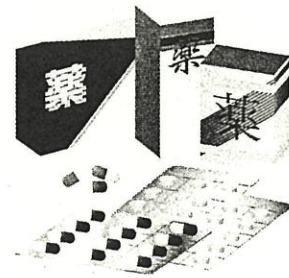
中央  
2-3



# 茅ヶ崎市立病院医薬品横領事件

## 調査委員会報告書まとまる

平成29年3月21日、茅ヶ崎市立病院において医薬品の不適切な在庫管理による盗難の疑いから、警察へ被害届を提出した後、市立病院薬局元職員が逮捕されるといふ事件が発生しました。



これを受け「茅ヶ崎市立病院医薬品横領事件調査委員会」が設置され、これまでに4回開催される中で、事件経過や被害額及び各検証事項に関する調査・検討を進め、4月に委員会としての報告書がとりまとめられ、4月20日開催の全員協議会で議会側に説明がされました。

医薬品調査。④事件発生原因究明。⑤市立病院管理体制の検証及び再発防止に向けた取り組み。⑥全庁的な取り組み。⑦記載されていますが、なかでも事件発生の原因については、薬剤師という立場を利用して医薬品の横領という犯罪行為を行った元職員の公務員としての倫理意識の欠如が原因の一つとされる一方で、医薬品の管理システム

の管理及び運用の不備といつことが事件の最大の原因であることが明らかとなりました。

また、横領された医薬品1億603万5826円（薬価）は、既に元職員より全額が弁済されていますが、世間を大きく騒がし、市民の信頼を著しく失墜した市民病院の責任は重大であり、今後は、市民への信頼回復に向け危機管理体制及び医薬品管理運営システムの構築を図り、不祥事を生まない環境づくりに全力を挙げ取り組んでいくことが求められています。

虐待予防の観点から、意識的に要支援の家庭への対応に力を入れました。

その結果、現時点では児童虐待件数は減少傾向となつているため、今後も事案送致モデル事業を進めることで児童虐待防止への効果が期待できます。

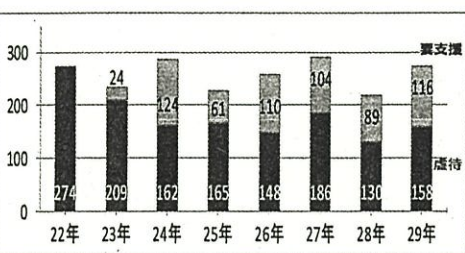
# 県とのモデル事業で児童虐待防止

平成29年度から、児童福祉法の改正により、児童虐待に関する相談のうち児童相談所や子育て支援に

モデル事業を本格的に運用する中で、児童虐待の相談に対応していきま

すべく事案を、児童相談所から市町村へ移管（事案送致）することができるようになり、本市では神奈川県中央児童相談所と協議を行い平成29年度に引き続き

は悪影響が考えられる養育家庭」の2つに分け、児童



※平成29年度事案送致件数は31人（18世帯）で相談種別では身体的虐待、心理的虐待、ネグレクト、性的虐待、要支援、一般相談（※相談種別は市の取り扱い上の種別）

## 茅ヶ崎市の待機児童は14名に

これまで待機児童の大部分を占める3歳未満児を対象とした小規模保育事業や認定こども園の整備、保育コンシェルジュ等の活用により、3歳から5歳までの待機児童は解消することができましたが、依然として保育需要は増加しており、保留待機児童は平成29年4月と比べ39人増え、195名となっています。

保留児童数に関しては特に辻堂駅周辺や茅ヶ崎駅周辺で約100～350世帯のマンションが多数建設された影響で急増し、平成28年から平成30年にかけて保育所2園、認定こども園1園、小規模保育9園、事業所内保育1園の新設及び保育所改修による定員増3園を実施してきているものの、全体の67.7%が駅周辺に集中しています。

### 待機児童の年齢別内訳

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
待機児童数	0	10	4	0	0	0	14
割合	0.0%	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### 5月の主な活動予定

- 8日（火）茅ヶ崎地区保護司会定期総会
- 19日（土）鶴嶺東地区まちちから協議会総会
- 20日（日）第42回回蔵自治会運動会
- 21日（月）全員協議会
- 23日（水）茅ヶ崎市議会議会報告会・意見交換会
- 27日（日）茅ヶ崎市議会議会報告会・意見交換会
- 28日（月）都市建設常任委員会打合せ
- 29日（火）都市建設常任委員会視察（世田谷区）



# 公共施設整備・再編計画(改訂版)の見直し

## 平成30年度末までに計画の約7割完了予定

茅ヶ崎市の公共施設が多くが昭和40年代から50年代にかけて整備されてきたことから、耐震性や設備の老朽化等様々な課題を抱えています。

そのため、平成20年3月に「公共施設整備・再編計画」を策定する中で、特に耐震性に課題がある施設を優先的にこれまでは整備を進めてきました。

しかし、東日本大震災の復興やオリンピック需要に対する建設事業費の高騰、消費税率の上昇など、社会経済情勢が大きく変化しています。

そこで、これまでの基本理念を踏まえ、市民生活に大きな影響を与えず、耐震性の課題が多い施設を基本とする中で、政負担の平準化を図り、再整備の時期、規模、内容、財源を改めて見直し、取り組んでいくこととしています。

公共施設の再整備を推進していくためには、長期的な視点から効率的な行政運営が求められると同時に、効果的な資産運用を進めながら財政負担の軽減を図り、多角的な視点から施設整備の財源を確保していかなければなりません。

今後は限られた財源の中で再整備を着実に進めるとともに、医療、福祉、教育分野を始めとする事業や次世代の育成、人づくりに関する事業、都市基盤の整備にも着実に取り組んでいくことも必要です。

<平成30年度事業予定>

	4月～7月	8月～11月	12月～3月
福祉会館	(仮称)茅ヶ崎公園体験学習施設建設 (11月まで)		解体工事 (12月～31年9月まで)
海洋青少年会館	耐震改修工事 (7月～2月まで)		
小出支所	耐震補強及び改修工事 (7月まで)		
市民文化会館	小和田小学校北棟校舎大規模改修工事 (6月～11月まで)		
学校施設再整備	(仮称)茅ヶ崎市豊小和田住宅外複合施設 (10月～32年9月まで)		
小和田三丁目地区 東土木試験場跡地			



領収書



日付: 2018年5月29日  
領収書番号: R-1805260799

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,531-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1805260799-01	(ハチドリのひとしずく通信第137号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 5月29日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
注文合計:		¥23,640
消費税:		¥1,891
ご請求合計金額:		¥25,531
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリのはちどりのひとしずく通信

～はちどりのつぶやき「頼りになる人」～

仕事に限らず、様々な場面において「頼りにならない人」と言われるより、「頼りになる人」と言われるほうが嬉しいものです。一般的なイメージとして「頼りになる人」とは、頼る側の思いを叶えてくれる、「できる人」ということになるでしょう。ところが「できる人」が必ずしも頼られる人かという、そうともいえないのです。では、どのような人が「頼られる人」なのでしょう。それは、自分自身が頼りになると感じている人の姿から、おのずと見えてきます。例えば、何事も嫌がらずに引き受ける人や、簡単なことでも手抜きをせず、真面目に取り組む人は、誰の目にも「頼りになる人」と映るでしょう。そして、気兼ねなく依頼できる関係であることも「頼りになる人」の要件です。どんなに有能な人でも、関係性が遠くでは、頼ることが難しくなります。いざという場面で頼りにされる人は、日頃からのコミュニケーションを大事にする、良い人間関係を築ける人であることだと思います。



茅ヶ崎市議会議員（3期）

**いとう素明**

第137号

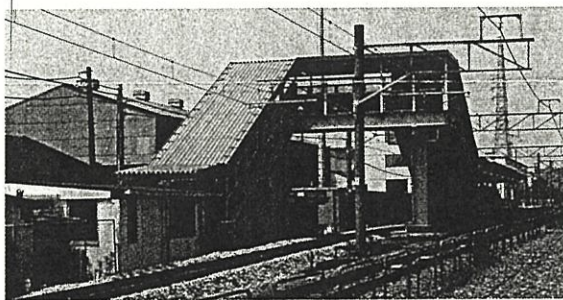
2018年6月

## 駅施設のバリアフリー化に伴い 北茅ヶ崎駅橋上化による東口整備

JR相模線は、平成3年に電化され、一定の輸送力の改善が図られたものの、単線であるため、列車の行き違い待ち、運行本数の制限により、乗車時間及び待ち時間が長くなるなど、十分なサービスが確保されているとは言い難く、駅周辺の交通環境も周辺地域の鉄道駅と比べ遅れている状況があります。

そうしたなか、県内全域に渡る鉄道輸送力の増強や利便性の向上を促進させることにより、混雑緩和や県民の生活と産業の進展に寄与することを目的に、昭和39年12月には神奈川県鉄道輸送力増強促進会議が発足し、さらに平成10年2月には、JR相模線の全線複線化の早期実現を目指し、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図ることを目的とした、「相模線複線化等促進期成同盟会」も設立されました。

特に相模線複線等促進期成同盟会ではこれまで、相模線を活用して誰もが利用しやすい公共交通体系を実現するため、相模線を中心とした交通改善への取り組みについて、事業内容、主体、スケジュール等を明確にする



「茅ヶ崎市バリアフリー基本構想」の重点整備地区

とした公共交通の整備促進を図ってきました。

しかし、これまでの達成状況を見る限りでは、複線化をはじめ、行き違い施設の整備（香川駅、厚木駅、上溝駅）やホームの延伸（6両化）、始発・最終電車の繰り上げ・繰り下げ増便などほとんど進展が見られない状況となっています。

しかしながら、今後、急速に高齢者が増加することが確実に見込まれる中では、自動車を運転できない交通弱者でも気軽に活動できるまちづくりや交通環境の実現が求められることから、1日あたりの駅利用者

は、平成32年度までにバリアフリー化を実施することとが、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」に定められました。

現在、北茅ヶ崎駅の乗降客数は5千708人で、かねてより、市民や議会からも東口設置を含め、バリアフリー化の要望が出されていたこともあり、JR東日本もこうした状況を踏まえ、北茅ヶ崎駅のバリアフリー化に取り組むこととなりました。

また、駅利用者のうち約8割が線路の東側から、踏切を横断し駅へアクセスしており、安全性及び利便性向上のためにも、茅ヶ崎市でもこの機会を捉え、橋上駅舎化に伴い東口設置及び自由通路の整備に向け進めたいと考えています。

### 神奈川県鉄道輸送力増強促進会議茅ヶ崎市要望・回答（平成29年度）

- 【要望】 行き違い施設の設置（香川駅）
- 【回答】 関係自治体と連携の上、沿線開発やまちづくりとタイアップして、今後の設備のあり方について検討していきます。
- 【要望】 深夜時間帯の輸送力増強
- 【回答】 利用状況を見極めつつ検討していきますが、最終列車の繰り下げは、列車の安全運行に必要な地上整備のメンテナンス作業時間が減少するため、慎重に判断したいと考えています。
- 【要望】 北茅ヶ崎駅の駅施設改善
- 【回答】 平成25年に自由通路・橋上化についての調査設計は終了し、今後自治体と協力して計画を推進していきます。
- 【要望】 香川駅の駅施設改善
- 【回答】 自由通路の整備は、駅周辺の街づくり計画と連携を図りながら実施していくため、現段階においては長期的な課題と考えています。

駅名	駅舎	バリアフリー化	駅前広場	バス路線	駅前広場バス乗入
茅ヶ崎	橋上	○	○	○	○
北茅ヶ崎	地平	×	×	×	×
香川	地平	○	H27.4.1完成	△	×
寒川	橋上	○	○	○	△
宮山	地平	○	×	△	×
倉見	地平	×	×	△	×
門沢橋	地平	○	×	×	×
社家	地平	×	整備中	×	×
厚木	地平	○	×	×	×
海老名	橋上	○	○	○	○
入谷	なし	○	×	△	×
相武台下	地平	×	×	○	×
下溝	地平	×	×	○	×
原麻	橋上	○	○	○	○
番田	地平	○	×	×	×
上溝	高架	○	○	○	○
南橋本	橋上	○	○	○	×
橋本	橋上	○	○	○	○

※「バス路線」は駅から概ね500m以内のバス停の有無  
 ※「バス路線」「駅前広場バス乗入」の「△」はコミュニティバスのみ

※「バリアフリー化」は、エレベーターやスロープ等により、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく移動等円滑化経路が1以上確保されている駅



# 『茅ヶ崎らしさ』を高める都市づくりへ

## ちがさき都市マスタープラン改訂

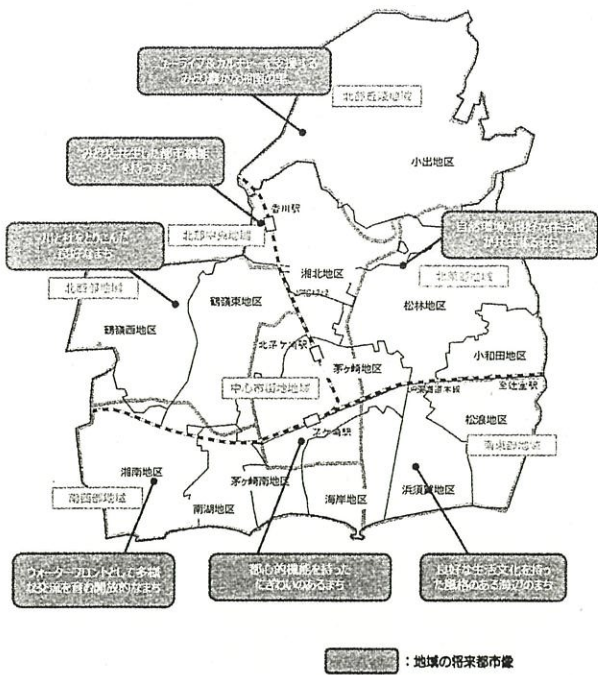
茅ヶ崎市では、平成9年8月に「湘南の快適環境都市」みみなでつくる住み続けたいまちの実現に向け、『ちがさき都市マスタープラン』が策定されました。

その後、平成20年6月には、市民参画を中心とした実効性を有する都市マスタープランとして改定し、概ね20年後の将来都市像を打ち出すだけでなく、「重点的に取り組む施策」、「市民と協働で取り組む戦略プラン」として位置づけるなかで、さまざまな施策に取り組んできました。さらに平成26年には社

会経済状況などの変化や進捗状況の確認結果を踏まえ、将来都市像の実現に向けた取り組みを継続しつつ、東日本大震災の教訓を活かした都市づくりと低炭素まちづくりの視点で一部見直しも行ってきました。

しかし、少子高齢化の進展に伴い、人口減少や高齢化などの問題に加え社会経済状況も変化してきているため、「安全・安心」「快適」「便利」の視点で都市基盤の質の向上や産業基盤の強化が求められています。

そこで、新たなちがさき都市マスタープランの改訂

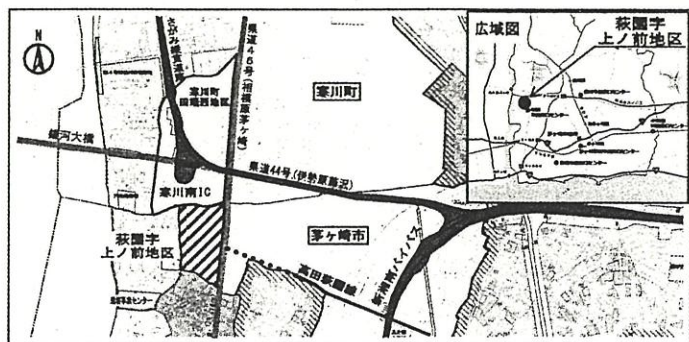


# 事業者変更 萩園地区産業系市街地整備

これまで萩園字上ノ前地区は、西側隣接エリアは既存工業地であり、また周辺ではさがみ縦貫道路(圏央道)・寒川南インターチェンジが新設されるなど、新たな産業用地としての良好な環境が整備されました。今後に向けては市街化区域編入を目指したまちづくりを進めていくとともに、市街地環境の保全に配慮しながら、良好な産業用地としてふさわしい用途への転換を図ることが重要となります。

そのために、平成27年5月に土地区画整理組合を設立する中で、事業推進を図るため、業務代行者である清水建設㈱と進出企業の㈱プロロジスと業務委託契約を締結し進めてきました。状況から、新たに業務代行者には㈱小島組、進出企業にESR㈱と締結する中で、ようやく事業が再開される見込みとなりました。

- ㈱小島組** 建設会社で創業125年の老舗。県内Aランク
- ESR(株)** 物流施設開発及び運営プロロジスと17同業種で国内17施設を所有。香港を拠点とした外資系



## 小学校いじめ問題の調査報告書

### とりまとめは秋頃となる見込み

平成28年市内市立小学校で起きたいじめ問題について、5月21日開催の全員協議会で教育委員会より、いじめ防止対策調査会での追加調査の進捗、再発防止策の検討等の説明を受けました。

いじめ防止対策調査会では、追加調査を行なうために、当該学級担当教諭の証言の変化が記載された資料に基づき、証言内容の確認や「調査報告書(答申)所見」での指摘事項の検討をはじめ、当該学級担当教諭

及び学校関係者とのヒアリングの実施方法、追加調査に関する嘆願事項等について、これまで5回会議を開催し、話し合いが行われてきました。

しかしながら、現在も調査段階の途中であり、核心的な部分等についてはこれまでと同様に一切公表されることはなく、全容は秋頃を目途にとりまとめられる調査報告書をつつ状況となっています。

関係部局で組織する「いじめ重大事態に関する再発防止検討会議」を設置して、当該児童保護者から提出された答申書を基本に検討していくとのことですが、外部有識者の助言・意見もしっかりと反映するなかで慎重かつ迅速に進めていく必要がありそうです。

- ～6月の主な活動予定～
- 2日(土) 香川小学校運動会  
鶴が台小学校運動会
  - 8日(金) 茅ヶ崎地区保護司会理事会  
茅ヶ崎地区保護司会研修会
  - 15日(金) 第2回茅ヶ崎市議会定例会  
全員協議会
  - 27日(水) 社会を明るくする運動内閣総理大臣メッセージ伝達式
  - 28日(木) 薬物乱用防止キャンペーン



領収書



日付: 2018年6月30日  
領収書番号: R-1806275324

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,002-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1806275324-01	(ハチドリのひとつ)通信第138号) チラシ・フライ ヤー、A4、両面カラー、 光沢紙(コート)、標 準:90kg、折り加工:2 つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 6月30日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,100
キャンペーン値引き:		¥-950
消費税:		¥1,852
ご請求合計金額:		¥25,002
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリ通信

～はちどりのつぶやき「良い出会い」～

遺伝子研究の第一人者である、筑波大学名誉教授の村上和雄氏は、「人との出会いによって遺伝子のスイッチがオンになる」と著書で述べています。「遺伝子のスイッチがオンになる」とは、細胞内にある遺伝子の働きを活発にし、自分の持っている潜在能力をさらに発揮することです。氏は、遺伝子の働きが活発になるような「良い出会い」とは、単に楽しいかどうかだけでなく、会うことで触発されたり、心地よい刺激を感じるかどうかを尺度にすればよい、と語っています。日々、私たちは様々な人と出会うでしょう。それが「良い出会い」になるかは、相手への心構えがポイントになります。『この出会いが自分にとってプラスになるかもしれない』といった心持ち次第では、日常の平凡な出会いも、自分を変えるチャンスになり得るでしょう。明るく、前向きな心で、互いに触発されるような出会いを重ねたいものです。もししたら、今日会う人が、後の人生を変える存在になるかもしれません。



茅ヶ崎市議会議員 (3期)

## いたう素明

### 平成30年第2回

## 茅ヶ崎市議会定例会

第2回茅ヶ崎市議会定例会が6月15日～29日までの15日会期で開催され、各議案審査の他、陳情、請願や、各議員が市長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求める一般質問も17名の議員により行われました。

### 一般質問

- 誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり
- (1) 高齢者ドライバーの事故抑制策について
- (2) 再犯防止推進計画について
- 学び合う育ち合う教育現場の環境づくり
- (1) 教育環境の変化に伴う教育指導について

問 今年5月に茅ヶ崎市内で発生した高齢者運転による事故に関連して、これまでの高齢者ドライバーに対する事故防止策の取り組み、効果、改善策について見解を伺う。

答 高齢ドライバーによる事故防止策については、平成28年度～32年度までを計画期間とする第10次茅ヶ崎市交通安全計画において、高齢者に対する交通安全教育と高齢者事故の防止運動の推進を個別施策として位置づけ、交通安全対策を進めてきた。

その中で市、茅ヶ崎警察署、茅ヶ崎地区交通安全協会、交通事業者等の関係機関で構成する茅ヶ崎交通安全対策協議会では、65歳以上を対象としたシルバー・セーフティ・ドライビングスクールを開催し、実車講習等を通じて自らの運転を見直す機会としている。

また、これらの講習会、教室や市のホームページ上で、神奈川県警察が進めている運転免許証の自主返納サポート制度についても周知を図ってきており、本市で運転免許証の自主返納件数は平成26年363件であったが、平成29年は590件と増加傾向となっている。

平成30年度においては、茅ヶ崎警察署と交通事故防止等の広報活動を行なうための協定を締結し、ごみ収集車等を使用した広報を新たに開始した。

問 自治体における再犯防止推進計画の策定が努力義務とされたが、本市の今後の方向性について見解を伺う。

答 地域社会から犯罪や非行がなくなることは重要であるが、犯罪や非行から立ち上るにつれている人々を地域



本会議上で股部市長へ本市の取り組みを質す

に受け入れ、再び過ちを起さないまちづくりを進めることも、安全・安心なまちづくりを進めるうえでは、大変重要であると認識している。

本市における「地方再犯防止推進計画」の策定については、県の策定内容を踏まえるとともに、各市の策定状況等の情報収集や茅ヶ崎地区保護司会、更生保護女性会の皆様との意見交換を行いながら、次期の「ちがさき地域福祉プラン」とも歩調を合わせ、取り組んでいく。

問 今年度から小学校で道徳が教科化されたが、指導計画や指導体制についてのどのような検討がされ、今後取り組んでいくのか、見解を伺う。

答 各小・中学校では、道徳教育の目標を達成するため、道徳教育推進教師が中心となって、学習指導要領に基づき、児童・生徒、学校や地域の実態に応じた重点的な指導内容を設定し、道徳教育全体計画及び年間指導計画をもち

とに、保護者や地域とも連携を図りながら、推進している。本市では、道徳教育の抜本的な改善・充実に係る支援事業の一環として、昨年度から小・中学校教員を対象とした研修会を開催し、教師と児童・生徒相互の信頼関係の構築を図る上で感じ方や考え方を交流し合っている。

今後県教育委員会と連携を図りながら、計画に基づいた指導や体制に加え、「考え、議論する」授業づくりが推進されるよう支援していく。

問 いじめ問題や性的マイノリティ問題など、悩み事などを話せる学校環境を構築していくことが重要であると考えるが、見解を伺う。

答 学校は、子どもたち一人ひとりが他者との様々な関わりの中で、自他共に大切にすることを育むことができる貴重な学習の場であると考えている。

そのためには、まずは子どもたちと日々接する教職員が、一人ひとりの違いを個性と認め、寄り添い、慈しみなから、関わっていく姿勢が不可欠と考えている。



# 歩行者・自転車の安全対策に向け

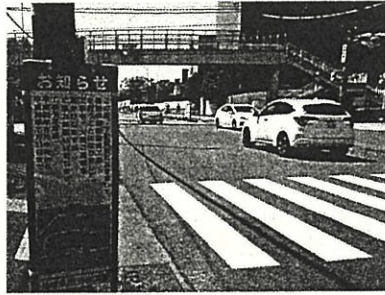
## イオン茅ヶ崎駅前 飯島歩道橋撤去

飯島歩道橋は昭和54年に建設され、神奈川県藤沢土木事務所が維持管理を行ってきたが、その後の交通環境の変化に伴い、歩道橋の下に横断歩道が設置され、交差点付近の大半の歩行者は歩道橋を利用せず、横断歩道での通行を行っている状況です。

そのため、飯島歩道橋があることによって、信号待ちスペース、滞留スペースの確保ができないといった問題のほか、見通しが悪いことでの出会い頭の事故が発生しやすい環境となっていました。

この問題に関しては、平成26年9月の一般質問で初めて取り上げて以来、これまで何度となく早期歩道橋の撤去に向け、市を通じて、茅ヶ崎警察署、神奈川県、神奈川県警へ働きかけを行ってきました。

その結果、神奈川県も平成29年度予算に飯島歩道撤去費用を盛り込む中で、準備が進められ、ここにきてようやく撤去工事に着手することになりました。



歩道橋撤去に関する立看板を設置し周知

工事期間は6月中旬から下旬にかけて行われ、歩道橋本体の撤去作業は7月上旬の2日間で夜間通行止めにより実施されます。

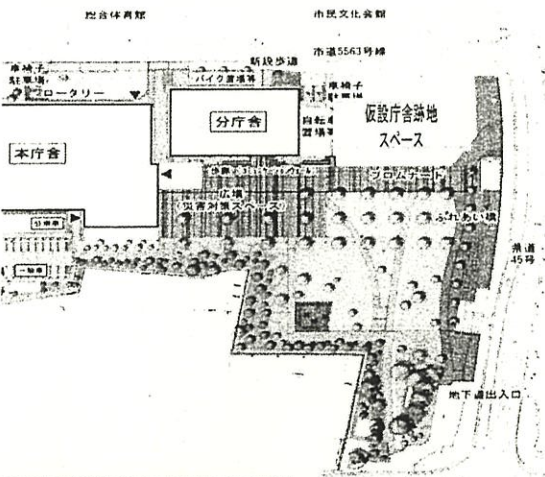
また、現在、飯島歩道橋交差点信号機は歩車分離信号となっておりますが、歩行者、自転車の斜め横断が日常化しているため、交差点改良によるスクランブル化についても申し入れを行っているところです。

しかしながら、茅ヶ崎警察署では、スクランブル化により歩行者用の信号の秒時がこれまでより長くなることに伴い車両の待ち時間が長くなり、渋滞が生じる恐れがあることなどを課題としていますが、飯島歩道橋の撤去が確定した段階で神奈川県公安委員会への上申を検討しています。

## 旧本庁舎跡地整備の先工区完了に合わせ 分庁舎1階へコンビニの導入

旧本庁舎の取り壊し工事は完了し、今後は「旧本庁舎跡地整備事業」に基づき、平成31年1月5〜9月までの間に先工区として、本庁舎東側玄関を早期に利用できるようにするためのプロムナード（通路）を整備するとともに、分庁舎東側の仮設駐車場、バイク置場と車椅子駐車場を先行して再整備します。

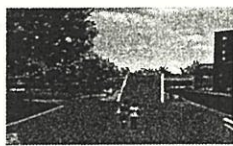
また、国道1号地下道出入口付近についても、安全な歩行者空間を確保するため、ふれあい橋（歩道橋）の階段とスロープを改修していきます。



県道45号線(丸子中山線)から庁舎へ向かうプロムナードのケヤキ並木イメージ



ふれあい橋イメージ



地下道入口前イメージ

活用するほか、災害時は災害対策スペースとしても活用できるように整備を行っていきます。

また、市役所仮設庁舎跡地についても平成28年度に引き続き、今年度も最新の市場動向、事業者の意向を調査する「公民連携サウンディング型市場調査」を実施するなかで、事業者を決定していきます。

これまで、市内における不法投棄や産業廃棄物の置き場等の問題については、監視カメラの設置や通常のパトロールに加え、民間委託での夜間パトロール強化により減少傾向にあります。後を絶ちません。

特に北部地区は市街化調整区域であることから、監視パトロール日数を増やすとともに現状のパトロールコースを見直すなどして対応していきます。

一方、産業廃棄物の不適正処理に関しては、都道府県等が所管となっているため、速やかな対応が取れず、深刻化するケースも多く見られます。

しかし、行政代執行が行われた場合、周辺への危険回避が図れる程度の量しか排出することができないため、新たに残廃を処分する必要があります。

いずれにせよ今後はこうした事態になる前に、不法投棄や産業廃棄物の不適正保管に向けては、住民相互の理解を深めるなかで、行政とともに監視強化に取り組むことが大切であり、あわせて、これまで以上に県との連携体制の構築を図ることが必要となります。

# 産業廃棄物の不適正保管

## 応じぬ場合には行政代執行へ



北陽中学校の道路沿いにある不適正保管産廃

に長年にわたり、産業廃棄物を不適正に管理し、神奈川県からの産廃撤去の措置命令に従わなかった業者が先日逮捕され、依頼業者とともに再度撤去指導が言い渡されていますが、従わない場合は行政代執行が下される見通しです。









# ハチドリのはちどりのひとしづく通信

～はちどりのつばやき「思い違い」～

人間は、錯覚に陥りやすい生き物だといわれています。自分が他人に与えたものを過大評価する「優越の錯覚」を例に挙げてみましょう。夫婦を対象にした心理学の実験によると、「自分が家庭の営みの中でどれくらい役立っているか」を見積もってもらくと、自分の貢献度を高めに評価する傾向があることがわかりました。また、会社における社員の貢献度に関する実験においても、同様の結果が得られています。こうした錯覚は、「自分はこんなに成果を出しているのに」と人に対する責め心や、不足不満の心をもちます。「優越の錯覚」に陥る理由としては、自分が他人のために行っていることは意識が向きやすく、人が自分のためにしてくれていることには気づきにくいことが挙げられます。相手がしてくれたことを記録したり、意識的に思い出すことで、錯覚は緩和できます。今日一日、自分や周囲を客観的に見るよう努めて見てはいかがでしょうか。



茅ヶ崎市議会議員 (3期)

いたう素明

第139号

2018年8月

## 待機児童ゼロを目指し

### 1歳・2歳児 解消対策のさらなる推進

政府の掲げる一億総活躍社会の実現や働き方改革などにより、これまで以上に女性の社会進出が高まるなか、茅ヶ崎市の待機児童数は平成28年4月に2年連続で神奈川県内ワースト1位を記録してしまつたことを受け、28年9月に「新たな待機児童解消対策」を策定し、さまざまな取り組みを進めてきました。

その結果「茅ヶ崎市子ども・子育て支援事業計画」に掲げた30年4月までの待機児童解消は達成できまへんでしたが、30年4月の時点では大幅な減少とともに、0歳児及び3～5歳児の待機児童は解消することができました。

しかしながら、就学前児童数は減少傾向にあるものの、共働き世帯の増加や核家族化が進んでいるなかで保育需要は依然として増加し続け、保留児童数は前年度に比べ増加しています。

さらに幼児教育無償化の動きなどもあり、待機児童が再び増加する恐れもあることから、31年4月の待機児童解消を実現するためには、引き続き「新たな待機児童解消策」を推進していく必要があります。

そこで、30年度の新たな解消策では、これまで課題とされていた3歳からの入園先である保育所等に入園できない、いわゆる「3歳の壁」対策に関しては、連携の未定数が特に多く、既存保育所との連携が見込めない茅ヶ崎駅周辺に1園程度整備し、その他の地域は既存保育所との連携を検討する中で、小規模保育事業等の卒園児の円滑な移行を図っていきます。

また、保育士確保策としては、全年度に引き続き県の就職相談会に加え、本市独自の就職相談会の実施を進めていくとともに、育児休業からの復帰や潜在保育士の子どもを優先的に入所させることで、保育士確保につなげていきます。

さらに、就職先として茅ヶ崎市を選んでもらうために、新たに本市で保育士として就職した場合には、1年目10万円・2年目10万円の計20万円が就職に係る経費等の軽減のため支給され、他市からの転入や潜在保育士であれば、追加で5万円が支給される、独自の一時金制度を導入します。(※但し、2年間合計で一人当たり最大30万円)

その他にも国の補助事業を活用し、運営法人が借りている家に住む保育士に対して家賃の一部を補助する「保育士宿舍借り上げ支援事業」や、本市で働く意向がある保育士を把握し、保育士を募集している保育所等と結び付けていくために、保育士資格取得者を登録する「ちがさき保育士バンク事業」も開始します。

平成31年4月の待機児童ゼロの実現に向けては、今後も保育の質を確保しながら、多様な保育ニーズに迅速かつ効果的に対応していくとともに、民間事業者との連携強化を図っていくことが大切です。



#### 【新たな待機児童解消対策】事業

- ① 保育コンシェルジュによる入園支援
- ② 認可基準を満たす施設の積極的認可
- ③ 定員超過入所の柔軟な実施
- ④ 小規模保育事業等の卒園児の円滑移行
- ⑤ 幼稚園の預かり保育への支援強化
- ⑥ 認定こども園への移行推進
- ⑦ 広域的保育所等利用事業の促進
- ⑧ 小規模保育事業の整備
- ⑨ 保育所分園の整備
- ⑩ 大規模開発地域への対応
- ⑪ 保育士の就職機会の拡大
- ⑫ 保育士配置の弾力化
- ⑬ 公立保育園の臨時職員の処遇改善
- ⑭ 公立保育園における任期付職員の導入
- ⑮ 保育士宿舍借り上げ支援事業の実施
- ⑯ ちがさき保育士バンク事業の実施

	待機児童数					保留児童数				
	3歳未満		3歳以上		計	3歳未満		3歳以上		計
	数	割合	数	割合		数	割合	数	割合	
21年度	90	62.9%	53	37.1%	143	255	64.6%	140	35.4%	395
22年度	116	69.5%	51	30.5%	167	339	71.7%	134	28.3%	473
23年度	124	70.9%	51	29.1%	175	305	76.4%	94	23.6%	399
24年度	137	76.1%	43	23.9%	180	390	78.9%	104	21.1%	494
25年度	116	66.7%	58	33.3%	174	418	74.8%	141	25.2%	559
26年度	102	72.9%	38	27.1%	140	395	77.8%	113	22.2%	508
27年度	91	79.1%	24	20.9%	115	333	81.0%	78	19.0%	411
28年度	74	83.1%	15	16.9%	89	256	86.8%	39	13.2%	295
29年度	15	83.3%	3	16.7%	18	131	84.0%	25	16.0%	156
30年度	13	100%	0	0%	13	177	90.8%	18	9.2%	195



# 中学校部活動時の自転車利用

## 原則自粛に保護者困惑

茅ヶ崎市は、地理的な条件などから、自転車利用が多く、手軽に利用できる交通手段として自転車は広く市民の皆様に親しまれており、生活の中で欠かすことのできない移動手段となっています。

こうしたことから、自転車利用促進や、まちづくりを進めていく上で重要な施策と位置づけ、平成16年3月には「ちがさき自転車プラン」を策定し、自転車利用ルールの周知・徹底などさまざまな取り組みを展開してきました。

現在、「人と環境にやさしい自転車のまち」を将来都市像に掲げ、「第2次ちがさき自転車プラン」もスタートする中で、これまでの取り組みを引き継ぎ、自転車利用ルールの周知徹底、安全・安心な歩行環境や走行環境の整備などを推進し、人・自転車を優先するまちづくりを進めていくこととしています。



原則自粛するよう各校に要請しました。

しかし、聞き取り調査では事故に遭った生徒は、横断歩道を走行中に衝突されたもので、生徒に過失はなく高齢運転者の一方的な前方不注意が原因によるものであり、いきなり利用を自粛するのではなく、ヘルメットの着用や自転車事故に備えた保険加入を義務づけるなど、段階的な対策を検討していくべきとの声が多く寄せられています。

また、中学校外活動での任意スポーツクラブ等については自粛対象とはしておらず、整合性に乏しく、安全を盾に学校側の責任逃れといわれても仕方ないようにも感じられます。

## 中央公園再整備計画 管理棟の建て替え工事に着手

中央公園は、昭和59年4月に供用開始以降、中心市街地に近いことから、緑の少ないこの地区の貴重な緑の空間と憩いの場としてだけでなく、市や自治会関連などのさまざまな行事の場や幼稚園、小学校の遠足

など、幅広い世代の方々に利用されてきました。しかし、開園から約30年が経過し、施設の老朽・劣化が目立ち始めるとともに、園内の樹木の成長により、見通しの悪い空間が散見されるなど安全性が懸念



管理棟は平成31年3月完成予定



教育委員会では1年間の試行期間中に挙がった課題を検討し、対応を図りたいとしています。既に各校で移動に関する問題が深刻化しており、早急に対策を講じる必要があります。

また、公園の出入り口整備や園路のバリアフリー対応のほか、災害時に対応できる機能など、施設の充実に求められていることから「中央公園整備計画」を策定し、今年度は中央公園整備基本設計に基づき、管理棟（トイレ含む）建て替えを行い、来年度は、旧管理棟撤去整備及びステーション改修を実施していく予定です。尚、財政負担の抑制を図るため、事業費については国の交付金（最大45%）を活用しています。

## ブロック塀の安全点検

大阪北部で最大震度6弱を記録した地震によりブロック塀が倒壊し、児童が亡くなった事故を受け、茅ヶ崎市では市内の全小中学校のブロック塀の調査を実施した結果、安全性に問題のある箇所はありませんでした。

また、19小学校の通学路約200km範囲以内にある高さ1m、かつ幅1m以上のブロック塀、万年塀、大谷石塀については、傾き、ひび割れ等の劣化は1,000箇所確認されました。

そのため、今後の対応として塀に近づかないような安全措置を講ずるとともに、公共施設周辺道路に面する危険性の高い塀から、安全対策措置を順次実施していく予定です。

## 香川駅周辺まちづくり整備計画 市道7115号線の一部拡幅整備

香川駅前通りから聖天橋までの約230mの区間に位置する市道7115号線は平成19年に策定された「香川駅周辺地区まちづくり整備計画」の中で、幅員12mの拡幅整備として長期事業に位置づけられていました。

撤去される予定です。今後は元スーパークラウンの取り壊しに伴い、拡幅道路として取得した用地整備については、跡地での建設状況を見据えた中で、今年度中には香川駅前出張所までの間、暫定的に拡幅道路整備を行なう予定です。

しかし、神奈川県が進めている小出川河川改修事業に伴う聖天橋の架け換え工事と併せ、寒川町による県道45号線（丸子中山茅ヶ崎線）までの拡幅道路整備に伴い、香川駅から連続した交通の円滑化や通学路としての歩行者等の安全性の向上が急務となり、中期事業に切り替え整備を進めていくことになりました。

既に6月には幅員7.5mの新聖天橋も供用開始となり、今年度中には仮橋も





領収書



日付: 2018年9月01日  
領収書番号: R-1808298645

未来創生クラブ 様

ラクスル株式会社 

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,358-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1808298645-01	(ハチドリのひとつずく通信第140号) チラシ・フライ ヤー、A4、両面カラー、 光沢紙(コート)、標 準:90kg、折り加工:2 つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 9月1日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,100
キャンペーン値引き:		¥-620
消費税:		¥1,878
ご請求合計金額:		¥25,358
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリ通信

～はちどりのつぶやき～「個性は潤滑油」

人にはそれぞれ個性があります。個性とは「他の人と違った、その人特有の性質、性格、個人の特性」を意味します。生まれ育った地域によって県民性が養われるのと同じように、家庭環境や交友関係、生活スタイル、教育や職などによって、私たちの個性は形成されます。「正直で素直」「明るく陽気」「穏やかで優しい」「責任感が強い」「几帳面」「気配りができる」「協調性がある」「忍耐強い」など、個性は人によって多種多様です。そうした個性は、人間関係を良好に保つ潤滑油になります。中国の思想家である孔子は、弟子たちに、理想とする生き方を尋ねられて、次のように語ったと言われます。「年長者からは安心され、同輩からは信頼され、後輩からは懐かれる」このような個性を見つけるには、様々な経験と時間が必要かもしれません。しかし、誰にでも、人から愛され、好かれるような個性があるものです。今日まで培ってきた個性を活かして、良い人間関係を築いていきましょう



茅ヶ崎市議会議員 (3期)

いう素明



## 総合的な消防体制の強化に向け

### 茅ヶ崎・寒川 広域消防運営計画を作成

近年、少子高齢化の進展や災害の多様化及び大規模化への対応などにより、消防力の強化が求められています。

このような状況下において、総務省消防庁は消防法組織法に基づき「市町村の消防の広域化に関する基本指針」を策定しました。

これを受け神奈川県でも平成19年度に「神奈川県消防広域化推進計画」を定め、平塚市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、二宮町、寒川町及び大磯町(建制順)の4市3町を広域ブロックとして設定しました。

その後、相模川以西の平塚市、二宮町、大磯町の1市2町と相模川以東の鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の3市1町に分かれ、新たな枠組みの中で、それぞれ消防の広域化に係わる検討を進めてきました。

特に茅ヶ崎市と寒川町では、住民間の交流や地域的な結びつきの強さを背景に、平成28年2月から住民サービスの向上を目指した消防指令業務の共同運用を開始しています。そのほか、共同運用による財政負担の軽減等の効果が

認められたことから、「茅ヶ崎市及び寒川町における消防広域化検討委員会設置要綱」を両市町で定め、持続可能な消防体制を構築するための検討を重ね、「広域消防運営計画」を作成しました。

#### 【広域化方式】

寒川町が茅ヶ崎市に消防事務を委託する事務委託方式で、その範囲は、常備消防事務及び休日・夜間等の防炎行政用無線の運用とし、消防団事務、消防水利事務及び一部の防災事務については寒川町で継続していきます。

#### 【組織体制】

消防本部の名称は「茅ヶ崎消防本部」、消防署の名称は「茅ヶ崎消防署」とし、それぞれの配置場所は現在、設置されている位置となります。

また、出動部隊の組織は、両市町を3地区(本署・寒川分署・海岸分署)に分割し、隔日勤務の課長が統括する6課体制(3課×2交代)の組織とします。

あわせて両市町の消防力を強化するため、新たな出張所を寒川町内に設置し、1本部1署2分署5出張所体制とする中で、消防業務については、茅ヶ崎の業務を基本として調整していきます。

#### 【経費と負担】

消防の広域化前後の寒川町の財産(土地・庁舎・車両等)は茅ヶ崎市へ無償貸与とし、消防の広域化後の歳入は消防費に充当します。また、寒川町の負担金については、経常経費と政策経費の合算とし、負担割合は、両市町の基準財政需要額の割合とします。

なお、消防の広域化に伴う初期費用については、国及び県の財政支援を最大限に活用する中で、寒川町が負担していきます。

#### 【財政の軽減】

両市町の重複する人員・車両・業務等が統合され、一つの消防組織として効率的な運用ができるため、財政負担の軽減(一年あたり両市町で約3500万円)

消防の広域化後の署所数

消防本部	消防長	消防署		
	消防次長	消防署長		
	消防総務課長 ※庶務担当課	消防指導課長 ※庶務担当課		
	予防課長 警防救命課長 指令情報課長	本署 警備第一課長 警備第二課長	海岸分署 警備第三課長 警備第四課長	寒川分署 警備第五課長 警備第六課長
		松林出張所 出張所長	小和田出張所 出張所長	小出出張所 出張所長
			鶴嶺出張所 出張所長	新たな出張所 出張所長

効率的な運用

重複する人員の削減

重複する車両の削減

組織管理

効率的な業務運用

#### 【今後の予定】

つつながり、社会情勢の変化への対応時(車両購入や技能研修の受講)にも単独運営と比べ、財政負担の軽減を図ることができそうです。

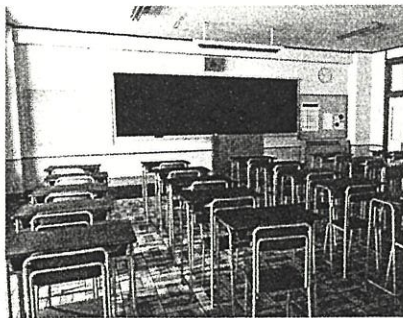
平成30年度に消防の広域化における両市町の方向性を明確にし、広域化の開始時期は、平成34年4月(但し、最終期限は平成36年4月)を目指します。

※神奈川県内では、小田原市と足柄消防組合と、厚木市が清川村と、横須賀市が三浦市と事務委託方式での消防の広域化が実現しています。



# 学習環境改善への対応

## 学校施設整備のさらなる推進



いった管理諸室のほか、音漏れ防止や静粛性が求められる音楽室や図書室、さらには機器の発熱対策が必要なコンピュータ室、児童・生徒への配慮を要する特別支援学級等へエアコンが設置されました。

しかし、普通教室にはその後エアコンが設置されず、扇風機と窓の開閉で室温調整を行ってきましたが、近年の異常気象に伴い教室内の気温が30度を超える学校が相次いだことを受け、学校環境衛生基準に基づき望ましい学習環境とはかけ離れているとして、

これまで小・中学校の学校施設整備に向けては、平成20年度から、老朽化の進む校舎棟の中から20校を抽出し、大規模改修事業として「茅ヶ崎市総合計画実施計画」や「教育基本計画」等に位置付け、順次整備工事を進めてきました。あわせて、平成9年からトイシレ改修事業に着手し、平成27年度末では全トイシレの約52%まで洋便器化が進みました。

また、空調設備に関して、学校施設は夏に長期の休業期間があるため、冷房設備は設置されていない状況でしたが、都市化の進展に伴う気温上昇に対応するため、平成3年度から26年度までの間に、職員室、校長室、事務室や保健室と

今年の夏休み期間を利用することで、全中学校への設置工事が完了し、9月からの使用が可能となりました。

また、全小学校へは来年6月から使用できるよう、それまでの間に設置工事を進めていく予定です。

一方、課題となっており特別支援学級の増設状況を見ると、中学校7校、小学校は9校と全校の半数しか設置が進んでいません。

これまで特別支援学級を増設する場合、2から3教室の改修可能な余裕教室があることが必須条件のため設置が難しいといった側面があるにせよ、適切な学習環境整備に向けては、今後の児童・生徒数の動向を踏まえつつ、整備手法も再検討する中で、全校設置に向け早急に取り組んでいく必要があります。

# 河童徳利ひろば整備事業

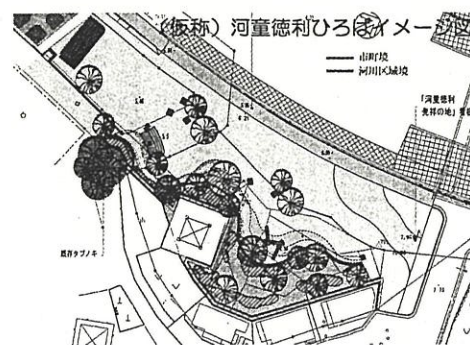
## 平成32年度 供用開始を目指し具体化

平成19年度から地元西久保自治会等をはじめ地域の河童徳利整備準備委員会の要望により、平成26年に策定した「茅ヶ崎市・寒川町広域連携施設推進計画書」に位置づけ、茅ヶ崎市西久保と寒川町大曲にまたがる公園整備として進められてきました。

この事業は、西久保地域を中心に古くから伝わる「河童徳利」を茅ヶ崎市民だけでなく、寒川町民も含め広く後世に語り継ぐ公園として整備するものです。また、ひろばには民話「河童徳利」を誰もが身近に感じることが出来るように、

モニユメントや説明板を設置するとともに、交流広場を設け交流や、イベントや交流等を通じて、民話「河童徳利」を多方面へ発信し、賑わいの創出を図ることにしています。

また、これまでも茅ヶ崎市とNPO法人の協働推進事業として茅ヶ崎中央IC交差点西側の地下道（2カ所）へ落書き防止、抑制のためのアートペイント事業の一環として、河童徳利をモチーフとしたデザインを取り入れるなど、「河童徳利」にちなんだ取り組みも展開してきました。現在、神奈川県が進める



小出川護岸改良工事の大曲下流左岸工事の完了に伴い、平成30年度は事業用地の測量に入り、神奈川県や寒川町など関係機関と調整を行いながら詳細設計を実施し、平成31年度の広場整備への着工に向けて事業の具体化を図っていく予定です。

## 茅ヶ崎市歴史文化交流館事業

### 駒寄川周辺と一体的整備へ

昭和46年に開館した文化資料館は施設の老朽化や展示・保管スペースの不足等の課題があり、機能拡充の再整備が必要とされてきました。

そこで、新たな移転先は大岡越前守の菩提寺である浄見寺の北側とし、平成28年度より文化資料館移転計画に基づき進められてき

ました。

また、新資料館は民俗資料館との一体的管理や下寺尾官衙遺跡群との連携を図り、茅ヶ崎の自然と歴史・文化等の「地域遺産」を保全・継承し、活用していく拠点としても位置づけられています。

今年度は駒寄川の護岸整備と連動し、下流域から順

次上流域に向け整備工事を行っていく予定ですが、周辺には資材置き場等も点在し、景観を損ねているために、地権者の協力を得る中で周辺環境整備にも取り組んでいくことが必要です。

本事業の推進にあたっては、特定財源の確保に努める中で、「社会資本総合整備交付金」の「街なみ環境整備事業」として本事業を位置付け、交付金を活用することから、事業名を「茅ヶ崎市歴史文化交流館事業」へ変更しています。



駒寄川下流域部の護岸工事は既に完了済み

### ～9月の主な活動予定～

- 第3回茅ヶ崎市議会定例会 (8/31～9/28)
- 4日 (火) 一般質問登壇
- 7日 (金) 決算特別委員会 (都市建設)
- 14日 (金) 決算特別委員会 (都市建設)
- 18日 (火) 決算特別委員会 (総括)
- 21日 (金) 都市建設常任委員会 (議案審査)
- 23日 (日) 小出地区市民集会
- 26日 (水) 全員協議会
- 30日 (日) 松林地区市民集会



# 領収書



日付: 2018年9月28日  
領収書番号: R-1809250325

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥24,624-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1809250325-01	(ハチドリのひとつずく通信141号) チラシ・フライヤー, A4, 両面カラー, 光沢紙(コート), 標準: 90kg, 折り加工: 2つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 9月28日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,100
キャンペーン値引き:		¥-1,300
消費税:		¥1,824
ご請求合計金額:		¥24,624
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一とすく通信

～はちどりのつぶやき「言葉が未来の自分をつくる」～

自分では気づきにくいものですが、人は様々な口癖を持っています。そこにはポジティブ(プラス)な口癖もあれば、ネガティブ(マイナス)な口癖もあります。例えば「自分には無理」「できない」「駄目に決まっている」といった言葉が口癖になっていないでしょうか。それは、何か新しいことに取り組む時、顕著に表れてくるようです。まだ、何も行っていないにも関わらず、できない理由を探し出し、自ら挑戦する勇気を封じ込めてしまう言葉がつい口をついてしまうのです。特に「でも・・・」「だって・・・」「どうせ・・・」という三つのD(ディー)は、自分の可能性と成長、そして、チャンスを自ら放棄している口癖です。こうした言葉は、未来の自分の人生に大きな影響を与えているかもしれません。自分にどのような口癖があるのかを意識して、マイナスな口癖をやめてみるだけで、未来は変わっていくのです。なぜなら、人は自分が強く思い、口にすることを行動に移しているからです。



茅ヶ崎市議会議員 (3期)

## いとう素明

第141号

2018年10月

# 茅ヶ崎市議会第3回定例会

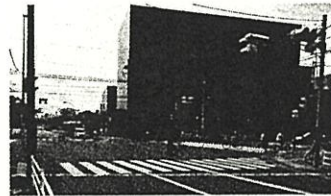
## 一般質問

【質問】

飯島歩道橋交差点のスクランブル化については、歩道橋が撤去された後、どのような検討がされたのか、今後の計画予定について伺う。

【市長答弁】

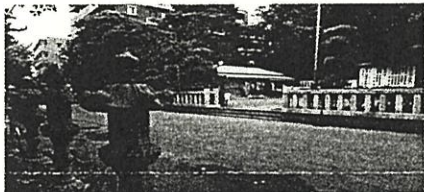
これまで歩道橋の撤去が確定した段階で神奈川県公安委員へ上申すると茅ヶ崎警察署より聞いていたので状況確認を行ったところ、当該交差点は、自転車利用が多いため歩行者との交錯による危険や、スクランブル化により歩行者の青信号時間が延長し、それに伴う車両の待ち時間が延長することで渋滞を生じるおそれがあるなど課題があるとの見解である。市としては、これらの課題がある中でスクランブル化について実現可能かどうか茅ヶ崎警察署との協議を継続していく。



茅ヶ崎市民文化会館前の北側交差点

【質問】

鶴嶺八幡宮横参道の道路整備については、実施計画に位置づけ、整備計画を策定する中で、関係者と合意形成に向けて継続的に取り組んでいくべきと考えるが、今後の整備方針について伺う。



地域の生活道や児童・生徒の通学路として利用

【市長答弁】

平成22年度に神社関係者より表層管理の移管に関する提案があり、24年度に調査測量を実施した。その後、平成28年度に10力年にわたる整備計画(案)を提示し、29年度は地上権の設定に向け協議を進めてきた。鶴嶺八幡宮横参道は、埋蔵文化財の包蔵地内にあることから地中の埋蔵文化財を傷める可能性があるような掘削を実施する場合は、事前に発掘調査をし、記録保存することが必要になる場合がある。このため茅ヶ崎市総合計画第4次実施計画のなかで、横参道試掘調査と横参道沿いに植えられている樹木の種別や本数、木の状態などの樹木調査を位置付け、試掘調査費を30年度当初予算に計上している。今後は地元自治会の協力も得ながら、まずは地上権の設定を行い、その後、具体的な整備計画として、次期総合計画の実施計画に位置づけていく考えである。

【質問】

障害のあるなしに関わらず、色んな人がいることを意識し、個性を認め合って生きていくことの大切さを伝えていくパラリンピック教育は大変意義深いものと考え、パラリンピック教育の導入について市の見解を伺う。

## Paralympic



【教育長答弁】

選手がスポーツを通して、様々な障害を乗り越えようとたゆまぬ努力を続けてきた過程や、選手を応援する人たちの深い思いから、私たちが学ばべきことは非常に多く

学校教育の中で子どもたちを育てていくための素晴らしい教材になり得ると考える。議員ご指摘の国際パラリンピック委員会公認教材の「im possible (アイムポッシブル)」についても、努力し続けることの尊さや障害への理解等、人間形成において多角的に学ぶことができる非常に完成度の高い教材となっており、本市においても多くの小・中学校で今後の活用を図っていると伺う。教育委員会としては、国や県から届く最新の情報を適切に周知していくとともに、様々な機会を通して共生社会を実現するための担い手を育てる教育を推進していく。

【質問】

インクルーシブ教育(障害の有無に関係なく学ぶこと)の推進に向けては、学校と教員が享受し合える体制、ユニバーサルデザイン視点を活かした授業、特別支援学級の全校設置は重要と考えるが、成果と課題について伺う。

【教育長答弁】

国や県が示すインクルーシブ教育の方向性を踏まえ、通級指導教室「そたちの教室」や「みんなの教室」を開設し、多様な学びの場の環境の充実を図っている。また、各学校における授業研究会、ケース会議等ではユニバーサルデザインの視点を踏まえた授業や改善につながる情報を提供し、どの子どもにとっても分かりやすい授業や安心して過ごせる学校づくりを支援している。課題となっている特別支援学級の増設については、第4次実施計画で小学校1校に開設する計画で進めているが、今後速やかに全校設置に向けた増設を進めていくためには、施設改修をはじめとする設置手法について研究している。



「通級指導教室」は市内4小学校に設置



# 県土木試験場跡地へ 小和田市営住宅と複合施設着工

急激な少子・高齢化を迎え、今後も扶助費等が増加する厳しい財政状況のなかで、総合的に公共施設の再整備を推進していくためには資産の有効活用と適正な管理を行っていくことが不可欠です。

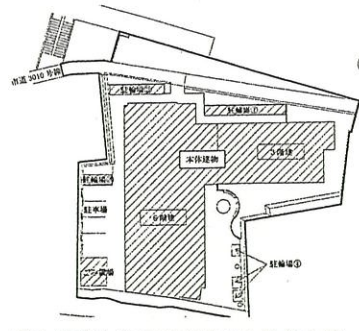
特に昭和40年代から50年代の高度成長期の人口急増期に合わせ、多くの公共施設や市営住宅が整備さ

れ、多くの施設は耐震性能や耐用年数を迎えるものが多いため、平成25年に改定された「公共施設整備・再編計画」に基づき、耐震補強や機能移転などの再整備を進めています。

また、市営住宅に関してはストックにおける更なる効率的かつ効果的な維持管理が求められるため、「茅ヶ崎市営住宅等長寿命化計画」を策定し、適切な維持管理と長寿命化に向け取り組むこととしています。

こうした状況の下、公共施設整備・再編計画にも位置付けられている香川市営住宅と高田市営住宅については、2階戸建て棟は老朽化に伴い廃止され、新たに小和田地区に市営住宅を整備予定であったため、9月議会で工事請負契約が議会承認されたことで、平成31年度を目標に建設を進めていく予定です。

事業を進めるにあたっては、施設の複合化や統合など、様々な資産活用を図ることを検討した上で、児童クラブ、地域包括支援センター、地区社協ボランティアセンターを含む複合施設となっています。



茅ヶ崎市小和田三丁目274番外3筆

## 建物概要

□敷地面積：2,321.28㎡ □建築面積：1,116.08㎡  
□延床面積：3,822.68㎡ □構造規模：鉄筋コンクリート造  
地上6階一部3階

## 施設概要

- 市営住宅(50戸) ■児童クラブ ■地域包括支援センター
- 地区社会福祉協議会地区ボランティアセンター
- 駐輪場①：市営住宅用60台
- 駐輪場②：市営住宅用24台(オートバイ9台含む)
- 駐輪場③：職員用12台(オートバイ2台含む)
- 駐輪場④：来館者用30台
- 駐輪場⑤：来館者用3台(障がい者用2台)
- ごみ置場

## 県茅ヶ崎北陵高校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書

### 議会議案第7号

## 賛成多数で可決

茅ヶ崎市議会第3回定例会において、陳情第15号「神奈川県立茅ヶ崎北陵高等学校の存続と市内での早期新築移転を求める意見書の提出を求める」陳情が、教育経済常任委員会へ付議され、採択されました。

このことを踏まえ、本会議最終日には神奈川県に対しての意見書が、議会議案として上程され賛成多数で可決されました。

北陵高校移転に関してはこれまでにも何度となく陳情や請願が出され、議会としては神奈川県へ意見書を

提出し、早期移転建設への働きかけを行ってきましたが、神奈川県側からは適切な候補地が見つからない等の理由から、あまり進捗が見られない状況でした。

しかし、陳情時の行政側の答弁によると、6月に提出した同様の意見書後の神奈川県への対応に変化が開始されているようで、この度の意見書により移転実現が加速することが期待されるため、今後も在校生や地域住民の環境改善を図るためにも行政側と共に神奈川県に働きかけていきます。

## 旧女子美大跡地

# 私立大学建設始まる

甘沼字長谷

## 特別緑地保全地区適用外



女子美大跡地に建設される私立大学イメージ図

「甘沼字長谷(ながやと)」は特別緑地保全地区の候補地から外される公算が高く、目標としていた5カ所を4カ所へ変更せざるを得ない状況となっています。

しかしながら、本市の貴重な自然環境を維持・保全していくことは将来にわたっても重要な取り組みである

## 用地取得課題「道の駅」オープン延期へ

茅ヶ崎市甘沼にある旧女子美大跡地利用は、2011年に開発許可を受け大学建設に向けて進めてきましたが、ここに至るまで、大学申請認可が下りたことで、今後は計画に基づき、進められていく予定です。

しかし、現段階では暫定スケジュールのため、詳細については未定ですが、工事着工は来年3月を予定しており、計画では2022年9月完成を目指すこととしています。

また、今回の開発行為により、これまで「茅ヶ崎市みどりの基本計画」で特別緑地保全地区にも位置づけられ、概ね5年間隔で行われていた茅ヶ崎市自然環境評価調査でもコアマップ対象地区にも指定されていた

神奈川県と茅ヶ崎市が進めている「道の駅整備推進事業」については、国土交通省が進める地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的な取組が期待できるものとして、2015年1月に重点「道の駅」候補に選定され、翌年3月には「茅ヶ崎市道の駅整備計画」を策定する中で、2019年7月のオープンに向けて取り組んできました。

## ～10月の主な活動予定～

- 1日(月) 市制施行70周年記念式典
- 2日(火) 茅ヶ崎地区保護司会研修会
- 4日(木) 平成31年度施策及び予算要望書市長へ提出
- 7日(日) 鶴嶺地区体育大会
- 15日(月) 藤沢市議会親善野球交流会
- 17日(水) 都市建設常任委員会
- 21日(日) 障害者ふれあいスポーツ大会
- 22日(月) 全員協議会
- 26日(金) 岡崎市議会親善野球交流会
- 29日(月) ～31日(水) 市町村議員研修会

しかしながら、関係機関や関係団体、地権者の協力の中、県及び茅ヶ崎市が一体となって事業を進めてきましたが、用地取得等の課題から、次の段階へ進めない状況となり、オープン時期を2022年3月へ見直されることになりました。

るために、この点を踏まえ事業者に対しては「北部丘陵地域」の景観に配慮し、建物を旧女子美大校舎のあった更地部分に限定し、既存樹林を極力保存することを計画事項に盛り込むことで合意が得られています。

あわせて、このエリア内にしか確認されていない希少植物を別な場所への移植や、神奈川県に対して維持・保全への協力を呼びかけるなど、今後も連携した取り組みを推進していく必要があります。



領収書



日付: 2018年10月31日  
領収書番号: R-1810270467

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥24,127-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1810270467-01	(ハチドリのひとつ) く通信第142号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 10月31日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
注文合計:		¥23,640
キャンペーン値引き:		¥-1,300
消費税:		¥1,787
ご請求合計金額:		¥24,127
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一歩ずつ通信

～はちどりのつぶやき「非難する前に」～

「最近の若者は・・・」というフレーズは、いつの時代でも耳にします。このフレーズの後には、マイナスな表現や批判めいた言葉が続くことが多いようです。年長者が若者を見た時、自分が同じ年代だった頃と比べて物足りなさを感じ、それが言葉に表れるのでしょう。豊富な人生経験を持つ立場から見れば、いつの時代も、若者は未熟に見えるものです。一方、指摘を受ける若者としては「そうかもしれない」とは思っても、実際にはどうしようもないことが多く、聞く耳を持っていないのではないのでしょうか。そして、若者の方も、上の世代の人たちを見て、「最近の大人は・・・」と不満を持っているかもしれません。大人は皆、子供であり、若者でした。かつて自分が「最近の若者は・・・」といわれた時、どのように感じていたでしょうか。頭ごなしに避難する前に、まずは自分が目標とされるような言動をしているかどうか、見直していきたいものです。



茅ヶ崎市議会議員（3期）

**いとう素明**

第142号

2018年11月

## 新たな海岸環境問題

### 海洋プラスチックごみ汚染

私たちが日々暮らしていく上で、排出されるごみは年々減少傾向にあるものの、処理経費は毎年30億円を超える多額な税金が使われており、今後も建設改良費等の増大に伴い増加傾向にあります。

また、焼却灰を埋め立てる「堤十二天一般廃棄物最終処分場」も2033年末には埋立が出来なくなることから、ごみの抑制や再資源化を図ると共に、焼却灰の処理受入先を見つける必要があります。

このため、現在、学校給食残渣や剪定枝など、新たな分別・資源化の検討、さらにはごみの減量化の推進に向け、ごみ処理有料化についての検討を進めています。

こうした中、ペットボトル、レジ袋、ストローなど私たちの生活に深く関わりのあるプラスチックゴミ問題が、新たな地球規模の環境問題として、世界中で問題視されはじめています。

海岸への漂着物や心無い利用者によって捨てられるプラスチック製品は取り除くしかなく、これまでも湘南海岸一帯では、神奈川県美化財団をはじめ多くの環境団体やボランティアなどにより頻りに清掃活動が行われていますが、毎月片づけ「毎月ゴミがたまっているのが現実です。」

特にプラスチックゴミのなかでも注目されているのが、マイクロプラスチックと言われる5mm以下のプラスチック粒子で、業用研磨材、洗顔料、化粧品などに含まれているマイクロビーズともいわれる原料です。

このマイクロプラスチックはプランクトンや魚などの海洋生物への生態系の変化に悪影響を及ぼすだけでなく、漁業、水産資源、さらには海洋生物を捕食する人間も含む動物への健康被害も懸念されています。

プラスチックは、自然には分解しないため、海に蓄積され、海流に乗って、世界中に



今年の8月5日鎌倉由比ヶ浜に漂着したシロナガスクワラの赤ちゃんの体内からビニール片が見つかる

既に「ゴミを捨てない、掃除するだけでは追い付かなくなってきた状況」を考えるとこれ以上、「ゴミを捨てられないようにするために」、企業や国、地方自治体がさらなるリサイクル制度やシステムの整備が不可欠です。

今後私たちが一人ひとりが未来に向けて何をすべきかを再考し、更に海にゴミが流れたすメカニズムから改善することが急務です。

SDGsの推進に向け

## かながわプラごみゼロ宣言

～クワラからのメッセージ～

2018年夏、鎌倉市由比ヶ浜でシロナガスクワラの赤ちゃんが打ち上げられ、胃の中からプラスチックごみが発見されました。

神奈川県は、これを「クワラからのメッセージ」として受け止め、持続可能な社会を目指すSDGsの具体的な取組として、深刻化する海洋汚染、特にマイクロプラスチック問題に取り組みます。

2030年までのみならず、2050年までのみならず、リサイクルされない、消費されるプラごみゼロを目指します。

## 家庭ごみ有料化・戸別収集の検討

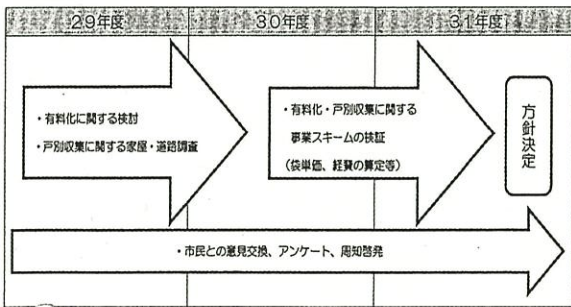
ごみ処理の課題を解決するためには、市の取り組みに加え、市民一人ひとりがごみに対する意識の変革とともに、日頃からごみと資源物の分別に努めていくことが必要不可欠です。

また、ごみの減量化に向けては、現在進めている4R活動を推進していく中で、既に各市町村で導入している家庭ごみの有料化や戸別収集についても、今後は検討していく必要があります。

現在、全国1,741市町村ある中で、1,108市町村(63.6%)が有料化を導入し、大和市、藤沢市、鎌倉市、逗子市でも取り入れ、排出抑制や処理費用の削減に効果をあげています。

一方、ごみ処理に要する費用の一部を手数料として徴収することになるため、家計負担や不法投棄や不適正排出も懸念されますが、自然環境保全や食品ロス削減に向けては有効な手段となり得ます。

### 検討スケジュール





# 幼児教育の無償化影響 待機児童ゼロは困難か

2019年10月から予定されている消費税10%への増税に伴い「幼児教育の無償化」が全面実施される予定だ。

無償化の対象は0～2歳児は住民税非課税世帯となり、3～5歳児については、年収や家庭環境に関係なく全世帯となりますが、いずれの対象世帯も利用施設やサービスにより上限額(0～2歳児は月額4.2万円、3～5歳児は月額3.7万円)が設定されています。

国の無償化の目的には、女性の社会進出を促進するなかで、子育て世帯の負担軽減を図り、全ての子どもたちが質の高い教育を受けさせることや、出生率を上げて少子化を解消する狙いがあります。

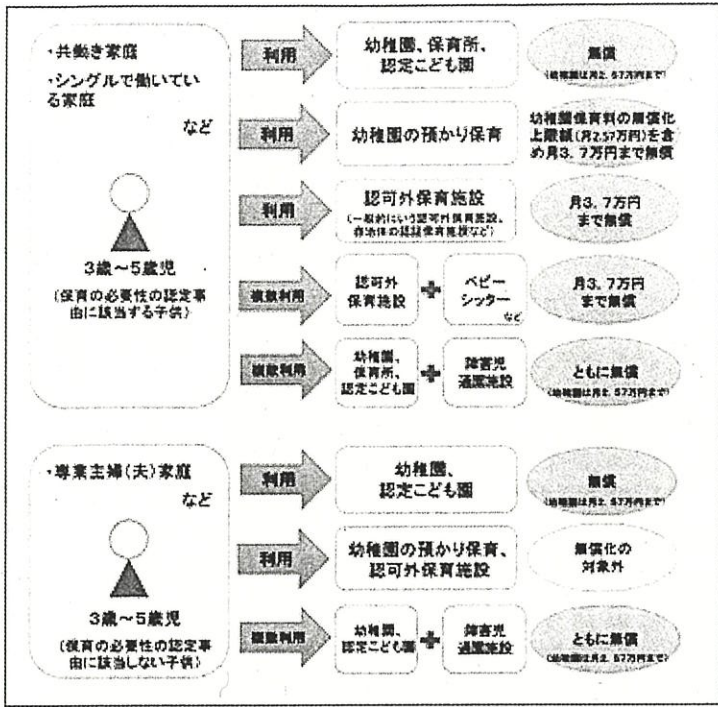
しかし、無償化を歓迎する声もある一方で、待機児童解消の問題があります。茅ヶ崎市ではこれまで、さまざまな事業展開により待機児童ゼロを目指したが、現状

では新設しても施設に空きがなくなるため、解消に至ってはおらず、そのため無償化されても、利用できる施設がなければ入園できません。

また、利用料は既に所得に応じた負担により設定されており、一律で無償化すれば、高所得の人ほど恩恵を受けることとなります。

さらに、保育士賃金は全産業平均と比較すると低い水準にあり、全国的に保育士の不足も深刻度を増し、保育士不足で開園できない施設も相次いでいます。現在、来年度の入園手続きが始まっていますが、現時点でも申込者数は前年度を上回る状況となっているため、待機児童増加は避けられない見込みです。

## 幼児教育無償化の具体的なイメージ(例)



## 保育園&幼稚園



0～2歳児の住民税非課税世帯については、上記と同様の考え方により無償化の対象となりますが、利用施設やサービスによっては上限月4.2万円までが無償となります。

## 自殺対策基本法改正で 茅ヶ崎市自殺対策計画策定へ

これまで「個人の問題」とされてきた自殺が「社会の問題」として広く認識されるようになり、国を挙げて自殺対策を総合的に推進した結果、自殺者数の推移は減少傾向にあります。

茅ヶ崎市は全国や県内で最も自殺死亡率は低位に見ても自殺死亡率は低位に

ありますが、年齢階級別では男性では40代、50代、20歳未満が、女性では30代、70代、20歳未満が全国割合よりも高い割合となっており、なかでも自殺者全体、未遂歴を見ると「同居有り」の人が多い傾向となっています。

自殺は、その多くが追い込まれた末の死であり、その背景には、精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られています。

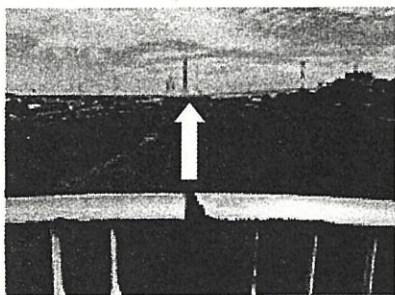
今後、計画策定に向けては、地域共生社会の実現に向けた取組や生活困窮者自立支援制度などとの連携を推進する中で、精神科医療、保健、福祉等の各施策の連動性を高めて、誰もが適切な精神保健医療福祉サービスを受けられるようにすることを検討すべきです。

## 小出川浚渫工事

## 萩園橋から西久保橋

近年の気象変動や大雨等の影響による、※激甚災害は何時、どこでも起こりうる状況にあり、河川の氾濫や浸水被害は本市にとっても身近な問題として捉え、対策を講じていく必要があります。

特に河川堤防の整備は、各河川別に「2000年に一度」、「100年に一度」などの豪雨を想定した河川整備基本方針や短期的整備計画に基づき整備が進められています。未整備流域が大半を占めています。



萩園橋から西久保橋までの約1.2km区間

県では「小出川・千の川河川整備計画」に基づき、これまで護岸拡幅工事や橋梁の架け替えを実施するな

ど、河川の氾濫防止に向け取り組んでいます。

また、河川改修整備後は川の水深が下がったことにより、多くの場所では葦などの雑草が生い茂り、中洲や土砂が堆積しているために、これまでも定期的に浚渫工事を行っています。

昨年度までは、浜園橋から上流の萩園橋までの区間において浚渫工事が進められてきましたが、今年度は萩園橋から西久保橋までの区間について河川内の土砂を撤去する予定です。

※激甚災害とは、大規模な地震や台風など著しい被害を及ぼした災害で被災者や被災地域に助成や財政援助を特に必要とするものです。



領収書



日付: 2018年11月30日  
領収書番号: R-1811278098

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,002-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1811278098-01	(ハチドリのひとしずく通信143号) チラシ・フライヤー, A4, 両面カラー, 光沢紙(コート), 標準: 90kg, 折り加工: 2つ折り(センター折り)	9,500部	2018年 11月30日	¥23,640

注文内容:	商品:	¥23,640
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,100
キャンペーン値引き:		¥-950
消費税:		¥1,852
ご請求合計金額:		¥25,002
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一とせずく通信

～はちどりのつぶやき「平均値の罫」～

人間はしばしば他のものとの比較をしたがりです。比較の対象となる代表例として、平均値が挙げられるでしょう。たとえば、テストの点数や年収、子供の成長速度などについて、平均より上だと安心し、下だと不安を感じることはよくあるものです。なぜ、平均値より下だと不安を感じてしまうのでしょうか。その背景には、「平均値＝普通」という誤解があります。実は、平均値は必ずしも「普通の値」を表しているわけではありません。特に、極端に大きい数値人がいると、大多数の人は平均値を下回ります。一例として、十人のテストの結果で考えてみましょう。十人のうち一人が百点で、残りの九人が五十点だとします。すると平均値は五十五点となり、十人中九人が平均点より下ということになります。平均値の正確な意味を考えてみることで、不必要な劣等感に苛まれることはなくなるはずで、何かと自分を比べて、一喜一憂することはやめましょう。

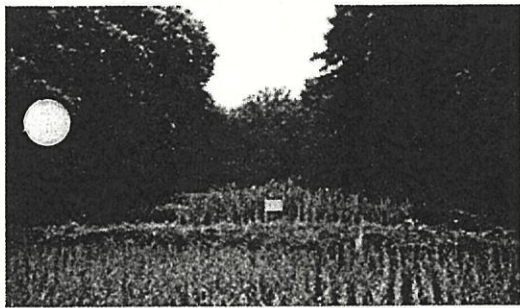


茅ヶ崎市議会議員（3期）

いとう素明

第143号

2018年12月



多様な生植物の生息・生育環境となる谷戸（清水谷戸）

## 茅ヶ崎市みどりの基本計画 生物多様性地域戦略を統合

茅ヶ崎市では、宅地開発などに伴う都市化の進行により、みどり豊かな自然環境や快適なまち並みが失われつつあり、生きものの生育・生息空間の減少や悪化などの問題が顕在化しています。

また、地球規模での環境問題もますます深刻化する中で、みどりを取り巻く社会情勢が大きく変化しているとともに、都市緑地法をはじめとする法律や制度の改正が行われてきました。

こうした背景を受け、本市の環境基本計画、都市マスタープランなどの関連計画の見直し・改定とともに、平成21年から平成30年までの10年間を計画期間とした「茅ヶ崎市みどりの基本計画」も

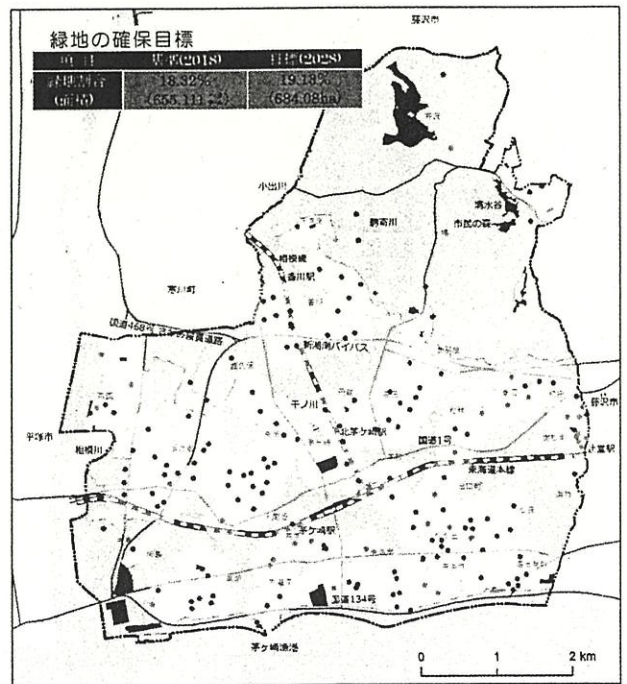
期間終了に伴い、今後あらたに10年間の計画を策定することになりました。

次期計画では、前計画の課題や生物多様性への対応をはじめ、みどりの保全・再生・創生に関する取り組みを継続する中で、「生物多様性地域戦略」と「緑地の確保量」としての公園整備を新たに推進していくこととしています。

生物多様性に関しては、「生物多様性基本法」に基づく国家戦略が策定される中、保全と持続可能な利用が求められ、本市においても多くの市民ボランティアの協力で「茅ヶ崎市自然環境評価調査」データの収集や、特別緑地保全地区（清水谷戸、赤羽根字十三回周辺）の指定などの取り組みを進めてきました。

今後も自然環境調査において特に重要な場所を核として、みどりの保全・再生のなかで生態系のネットワークの形成を目指していく必要があります。

また、公園の整備に向けては、公園や緑地が不足し充実が求められる地域での公園整備を進め、身近な公園として誘致距離250mを想定し、包括されない約6000㎡エリア内で6か所（街区公園3か所、借地公園3か所）の設置を目指していく予定です。



公園・緑地として整備を推進する地域

## 市民農園の拡充で 農地確保と自然環境保全

本市の農業を取り巻く環境は従事者の高齢化や担い手不足等により営農環境が厳しいものとなり、あわせて農地も年々減少しています。

一方で、都市農業は、安全な農産物の供給に加え、防災機能や地球温暖化現象の緩和など、いわゆる多面的役割を果たしています。

さらに農地は地域の環境基盤を支える重要な要素でもあり、自然環境保全の一翼を担っていることから、支援体制の充実を図り、維持していく必要があります。

今後、離農による農地の荒廃化等が懸念される中で、最近では自然志向を背景に、食

べ物の安全性や環境問題が議論されるなか、身近で本格的な農業を体験できる場として市民農園を利用する人達が増えています。

平成30年2月現在、茅ヶ崎市内で市民農園の開設数は58か所、616区画で農地面積は43,702㎡となっています。

また、最近では用具の貸し出しや指導なども行っている場所もあり、住民の自由な耕作が可能で高いニーズがあると思われる市民農園については、農地の確保や自然環境保全を図っていく上でも一定の効果期待できるのではないのでしょうか。



# 「下寺尾西方遺跡」

## 市内で3件目となる 国の史跡指定



指定地周辺写真と追加指定対象地(点線エリア部分内)

環濠(かんごう)集落跡で、古代の遺跡と重なりあう珍しい遺跡でもあります。

また、出土遺物には土器のほか石器、鉄器も含まれるなど、弥生時代中期社会の様相を知る上でも重要な遺跡であり、さらに環濠の規模も全体で84,000㎡にも及び、南関東で最大級とされることが評価され、本年11月に市内で3件目となる国の史跡指定を受けることになりました。

茅ヶ崎市には数多くの史跡や文化財が今もなお残されており、これまでに国の重要文化財や史跡として指定を受けています。

なかでも県立茅ヶ崎北陵高校周辺で発掘された下寺尾官衙遺跡群は7世紀末から9世紀前半にかけての相模国高座郡の役所跡です。

下寺尾遺跡群は、西方遺跡、下寺尾廃寺(七堂伽藍跡)などを中心として、官衙の全体像や成立から廃絶までの変遷を把握することができると評価され、平成27年3月に遺跡群の中心部が国の史跡に指定されました。

そのなかの西方遺跡は弥生時代中期後半の「宮ノ台式」期に限られて営まれた

後、全国的に注目を集めている遺跡をいかに保存しながら活用を図っていく上では、周辺地権者への理解と協力を得る中で、史跡を活かした歴史公園や観光資源としての検討をしていく必要があります。

そのためには県立北陵高校の早期移転に対しても、神奈川県へ積極的に働きかけていくことが大切です。



出土した遺物の数々

## マイナンバーカード

### 用途拡大で普及・利活用の推進へ

マイナンバー制度には、番号法でマイナンバーの利用が義務付けられた事務以外に、自治体の創意工夫によって独自のサービスを提供することが可能となる仕組みが用意されています。

茅ヶ崎市ではマイナンバーカードを使ってコンビニで各種証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書など)の交付や、e-Taxによる確定申告手続に利用できますが、他市では印鑑登録証や図書カードとしての活用のほか、「自治体ポイントカ

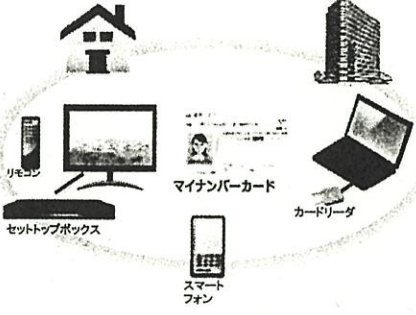
ード」として、マイナンバーカード1枚でさまざまなサービスが可能となるなど、用途拡大の動きが加速しています。

しかし残念なことに、マイナンバーカードは、全世帯に送達された通知カードと異なり、申請によって希望者のみに交付されるカードであるため、全国的に取得率は低迷しています。

今後、マイナンバーカードの普及が進まなければ、独自サービスの効果は限定的なものとなり、住民全体

のサービス向上にはつながらないため、行政としては、住民がマイナンバーカードの取得にメリットを感じるような魅力的な施策とその周知を徹底的に行なっていく必要があります。

現在、総務省はマイナンバーカードの普及・利活用に向け、※マイナンバーによるワンストップ化やオンライン化、さらには※マイキープラットフォーム構想による地域活性化を推進し、2020年には「健康保険」と一体化した運用が本格的に開始予定であることから、国の動向を注視し、積極的に情報収集しつつ柔軟に対応することが本市にも求められています。



※マイナンバーとは、主にマイナンバーに関連した個人情報や自ら確認できるポータルサイトのこと。

※マイキープラットフォーム構想とはマイナンバーカードに搭載されているICチップを活用し、全国にある公共施設や商店街等に採る各種サービスを結びつけるための共通基盤を構築するもの。

# 茅ヶ崎市立病院

## 経営再建と今後の運営

茅ヶ崎市立病院では、平成29年度から平成32年度までを計画期間とする「茅ヶ崎市立病院経営計画(新公立病院改革プラン)」を策定し、市民の健康を守るために良質な医療を提供し、患者や地域の医療機関と共に、効果的かつ効率的な医療体制の充実を図る中で、運営を進めてきました。

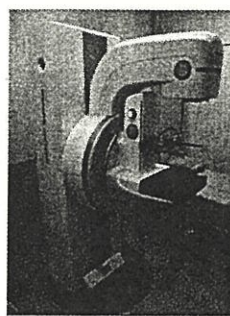
あわせて地域の基幹病院として急性期医療を提供するため、最新医療機器の整備や救急専門医の確保、さらには「がん診療連携指定病院」「地域医療支援病院」の指定を受け、診療機能の充実に努めています。

また、7対1の看護体制や集中治療室(ICU)稼働の機能アップにより、診療報酬の確保に取り組みしてきましたが、小児医療や周産期医療などの不採算部門も抱え、病床率の伸び悩みなどが影響し、ここ数年赤字経営が続いています。

しかし、こうした状況に置かれているものの、今後高齢化の進展に伴い、市立病院の担う役割は広がっていくことが予測されているため、早期経営の健全化を図り、市民から信頼される医療の提供を行っていく必要があります。

今後、医療収益増や診療

機能の改善が求められるなか、現在、別棟建設に伴い口腔外科や形成外科が新設される予定となっていますが、将来における市立病院の存在意義を再考する上では、病床数の見直しや運営形態の有り方についても検討していく必要があるのではないのでしょうか。



デジタルマンモグラフィ装置

### 12月の主な活動予定

2日 (日)	茅ヶ崎青年会議所創立50周年記念式典	14日 (金)	各案最終審議 一般質問
3日 (月)	市議会第4回定例会 教育経済常任委員会	17日 (月)	一般質問
4日 (火)	市議会第4回定例会 環境厚生常任委員会	18日 (火)	一般質問
5日 (水)	市議会第4回定例会 都市建設常任委員会	19日 (水)	追加議案説明・審議 一般質問
6日 (木)	市議会第4回定例会 総務常任委員会	20日 (木)	追加案件最終審議 一般質問

市議会定例会は議会運営委員会が決定したのですが、変更される場合があります。



領収書



日付: 2018年12月19日  
領収書番号: R-1812170935

未来創生クラブ 様

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥4,752-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1812170935-01	(ハチドリのひとしずく通信143号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	200部	2018年 12月19日	¥3,940

注文内容:	商品:	¥3,940
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥4,400
消費税:		¥352
ご請求合計金額:		¥4,752
お支払い方法:	クレジットカード	





# ハチドリのひとつしずく通信

～はちどりのつぶやき「平均値の罠」～

人間はしばしば他のものとの比較をしたがります。比較の対象となる代表例として、平均値が挙げられるでしょう。たとえば、テストの点数や年収、子供の成長速度などについて、平均より上だと安心し、下だと不安を感じることはよくあるものです。なぜ、平均値より下だと不安を感じてしまうのでしょうか。その背景には、「平均値＝普通」という誤解があります。実は、平均値は必ずしも「普通の値」を表しているわけではありません。特に、極端に大きい数値人がいると、大多数の人は平均値を下回ります。一例として、十人のテストの結果で考えてみましょう。十人のうち一人が百点で、残りの九人が五十点だとします。すると平均値は五十五点となり、十人中九人が平均点より下ということになります。平均値の正確な意味を考えてみることで、不必要な劣等感に苛まれることはなくなるはずですよ。何かと自分を比べて、一喜一憂することはやめましょう。

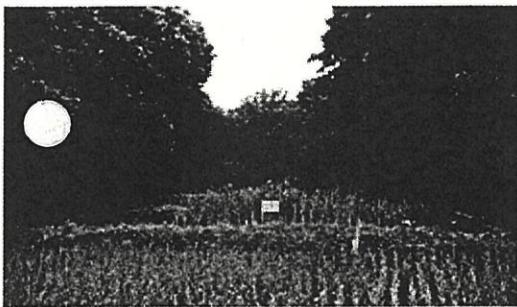
第143号

2018年12月



茅ヶ崎市議会議員（3期）

いとう素明



多様な生植物の生息・生育環境となる谷戸（清水谷戸）

## 茅ヶ崎市みどりの基本計画 生物多様性地域戦略を統合

茅ヶ崎市では、宅地開発などに伴う都市化の進行により、みどり豊かな自然環境や快適なまち並みが失われつつあり、生きものの生育・生息空間の減少や悪化などの問題が顕在化しています。

また、地球規模での環境問題もますます深刻化する中で、みどりを取り巻く社会情勢が大きく変化しているとともに、都市緑地法をはじめとする法律や制度の改正が行われてきました。

こうした背景を受け、本市の環境基本計画、都市マスタープランなどの関連計画の見直し・改定とともに、平成21年から平成30年までの10年間を計画期間とした「茅ヶ崎市みどりの基本計画」も

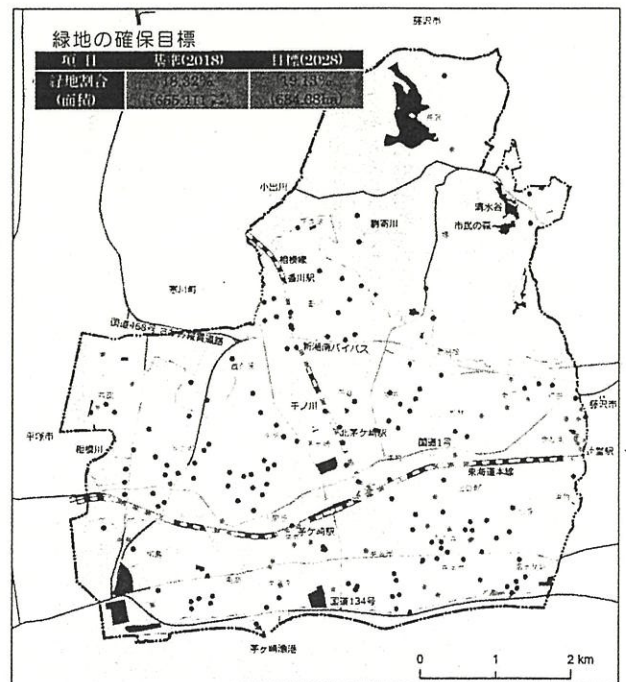
期間終了に伴い、今後あらたに10年間の計画を策定することにになりました。

次期計画では、前計画の課題や生物多様性への対応をはじめ、みどりの保全・再生・創生に関する取り組みを継続する中で、「生物多様性地域戦略」と「緑地の確保量」としての公園整備を新たに推進していくこととしています。

生物多様性に関しては、「生物多様性基本法」に基づく国家戦略が策定される中、保全と持続可能な利用が求められ、本市においても多くの市民ボランティアの協力で「茅ヶ崎市自然環境評価調査」データの収集や、特別緑地保全地区（清水谷戸、赤羽根十字三箇周辺）の指定などの取り組みを進めてきました。

今後自然環境調査において特に重要な場所を核として、みどりの保全・再生のなかで生態系のネットワークの形成を目指していく必要があります。

また、公園の整備に向けては、公園や緑地が不足し充実が求められる地域での公園整備を進め、身近な公園として誘致距離250mを想定し、包括されない約600m<sup>2</sup>のエリア内で6か所（街区公園3か所、借地公園3か所）の設置を目指していく予定です。



公園・緑地として整備を推進する地域

## 市民農園の拡充で 農地確保と自然環境保全

本市の農業を取り巻く環境は従事者の高齢化や担い手不足等により営農環境が厳しいものとなり、あわせて農地も年々減少しています。

一方で、都市農業は、安全な農産物の供給に加え、防災機能や地球温暖化現象の緩和など、いわゆる多面的役割を果たしています。

さらに農地は地域の環境基盤を支える重要な要素でもあり、自然環境保全の一翼を担っていることから、支援体制の充実を図り、維持していく必要があります。

今後、離農による農地の荒廃化等が懸念される中で、最近では自然志向を背景に、食

べ物の安全性や環境問題が議論されるなか、身近で本格的な農業を体験できる場として市民農園を利用する人達が増えています。

平成30年2月現在、茅ヶ崎市内で市民農園の開設数は58か所、616区画で農地面積は43,702m<sup>2</sup>となっています。

また、最近では用具の貸し出しや指導なども行っている場所もあり、住民の自由な耕作が可能で高いニーズがあると思われる市民農園については、農地の確保や自然環境保全を図っていく上でも一定の効果が見込めるのではないのでしょうか。



# 「下寺尾西方遺跡」

## 市内で3件目となる 国の史跡指定



指定地周辺写真と追加指定対象地(点線エリア部分内)

環濠(かんこう)集落跡で、古代の遺跡と重なりあう珍しい遺跡でもあります。

また、出土遺物には土器のほか石器、鉄器も含まれるなど、弥生時代中期社会の様相を知る上でも重要な遺跡であり、さらに環濠の規模も全体で84,000㎡にも及び、南関東で最大級とされることが評価され、本年11月に市内で3件目となる国の史跡指定を受けることになりました。

茅ヶ崎市には数多くの史跡や文化財が今もなお残されており、これまでに国の重要文化財や史跡として指定を受けています。

なかでも県立茅ヶ崎北陵高校周辺で発掘された下寺尾官衙遺跡群は7世紀末から9世紀前半にかけての相模国高座郡の役所跡です。

下寺尾遺跡群は、西方遺跡、下寺尾廃寺(七堂伽藍跡)などを中心として、官衙の全体像や成立から廃絶までの変遷を把握することができると重要な遺跡であると評価され、平成27年3月に遺跡群の中心部が国の史跡に指定されました。

そのなかの西方遺跡は弥生時代中期後半の「宮ノ台式」期に限られて営まれた

その後、全国的に注目を集める遺跡をいかに保存しながら活用を図っていく上では、周辺地権者への理解と協力を得る中で、史跡を活かした歴史公園や観光資源としての検討をしていく必要があります。

そのためには県立北陵高校の早期移転に対しても、神奈川県へ積極的に働きかけていくことが大切です。



出土した遺物の数々

## マイナンバーカード

### 用途拡大で普及・利活用の推進へ

マイナンバー制度には、番号法でマイナンバーの利用が義務付けられた事務以外に、自治体の創意工夫によって独自のサービスを提供することが可能となる仕組みが用意されています。

茅ヶ崎市ではマイナンバーカードを使ってコンビニで各種証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書など)の交付や、e-taxによる確定申告手続に利用できますが、他市では印鑑登録証や図書カードとしての活用のほか、「自治体ポイントカ

ード」として、マイナンバーカード1枚でさまざまなサービスが可能となるなど、用途拡大の動きが加速しています。

しかし残念なことに、マイナンバーカードは、全世帯に送達された通知カードと異なり、申請によって希望者のみに交付されるカードであるため、全国的に取得率は低迷しています。

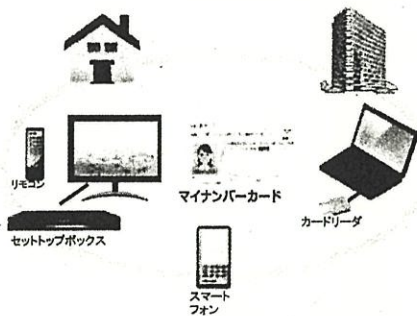
今後、マイナンバーカードの普及が進まなければ、独自サービスの効果は限定的なものとなり、住民全体

のサービス向上にはつながらないため、行政としては、住民がマイナンバーカードの取得にメリットを感じるような魅力的な施策とその周知を徹底的に行なっていく必要があります。

現在、総務省はマイナンバーカードの普及・利活用に向け、※マイナポータルによるワンストップ化やオンライン化、さらには※マイキープラットフォーム構想による地域活性化を推進し、2020年には「健康保険」と一体化した運用が本格的に開始予定であることから、国の動向を注視し、積極的に情報収集しつつ柔軟に対応することが本市にも求められています。

※マイナポータルとは、主にマイナンバーに関連した個人情報や確認できるポータルサイトのこと。

※マイキープラットフォーム構想とは、マイナンバーカードに搭載されているICチップを活用し、全国にある公共施設や商店街等に係わる各種サービスをつなげるための共通基盤を構築するもの。



# 茅ヶ崎市立病院

## 経営再建と今後の運営

茅ヶ崎市立病院では、平成29年度から平成32年度までを計画期間とする「茅ヶ崎市立病院経営計画(新公立病院改革プラン)」を策定し、市民の健康を守るために良質な医療を提供し、患者や地域の医療機関と共に、効果的かつ効率的な医療体制の充実を図る中で、運営を進めてきました。

あわせて地域の基幹病院として急性期医療を提供するため、最新医療機器の整備や救急専門医の確保、さらには「がん診療連携指定病院」「地域医療支援病院」の指定を受け、診療機能の充実に努めています。

また、7対1の看護体制や集中治療室(ICU)稼働の機能アップにより、診療報酬の確保に取り組みしてきましたが、小児医療や周産期医療などの不採算部門も抱え、病床率の伸び悩みなどが影響し、ここ数年赤字経営が続いています。

しかし、こうした状況に置かれているものの、今後高齢化の進展に伴い、市立病院の担う役割は広がっていくことが予測されているため、早期経営の健全化を図り、市民から信頼される医療の提供を行っていく必要があります。

今後、医療収益増や診療



デジタルマンモグラフィ装置

### 12月の主な活動予定

2日(日)	茅ヶ崎青年会議所創立50周年記念式典	14日(金)	各案最終審議 一般質問
3日(月)	市議会第4回定例会 教育経済常任委員会	17日(月)	一般質問
4日(火)	市議会第4回定例会 環境厚生常任委員会	18日(火)	一般質問
5日(水)	市議会第4回定例会 都市建設常任委員会	19日(水)	追加議案説明・審議 一般質問
6日(木)	市議会第4回定例会 総務常任委員会	20日(木)	追加案件最終審議 一般質問

市議会定例会は議会運営委員会が決定したのですが、変更される場合があります。



領収書



日付: 2019年1月09日  
領収書番号: R-1901079502

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥26,557-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1901079502-01	(ハチドリのひとつ く通信144号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	10,000部	2019年 1月9日	¥24,630

注文内容:	商品:	¥24,630
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥25,090
クーポン利用:		¥500
消費税:		¥1,967
ご請求合計金額:		¥26,557
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一とせずく通信

～はちどりのつぶやき「決意を数字に」～

元旦に新年の抱負を掲げたものの、途中で挫折しまった経験はありませんか。今年はずいぶん、目標に数字を入れることをお勧めいたします。例えば、「生活習慣を改める」ではなく、「夜は十二時までに就寝し、朝は七時までに起床する」というように、より具体的に目標を決めると、行なうべきことが明確になり、実行を後押ししてくれます。逆に目標を曖昧にすることは、外出の際に目的地がハッキリしていないようなもので、道筋も決まらず、実行に移すことが難しくなります。また、数字の伴った目標は、達成、未達成が明確になり、妥協や言い訳ができません。ゆえに具体的な目標を立てるには、相応の強い決意が必要なのです。強い決意は、固い意志を生み、固い意志は、速やかな実行につながります。だからこそ、数字の伴った目標は、物事を成功に導いてくれるのです。「一年の計は元旦にあり」と言われます。目標に数字を入れて、着実に実行に移していけば、きっと一年後に大きな実りとなるはずですよ。



茅ヶ崎市議会議員(3期)

## いとう素明

第144号  
2019年1月

**質問** 持続可能な開発目標、通称SDGsとは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。自治体がSDGsに取り組み意義について、内閣府では大きく二点について言及し、第(一)に特に注力すべき政策課題の明確化や、経済・社

**質問** 持続可能な開発目標という新しい政策理念の考え方は、今後の少子高齢化や人口減少時代を踏まえた中で、住民の幸せの実現や持続可能な都市づくりを目指していく上で、極めて重要であると考えますが、次期総合計画を見据え市の見解について伺います。

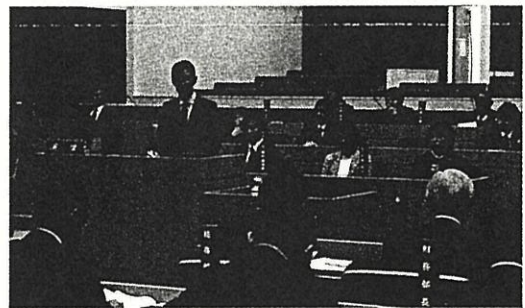
**答弁** 持続可能な開発目標、通称SDGsとは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。自治体がSDGsに取り組み意義について、内閣府では大きく二点について言及し、第(一)に特に注力すべき政策課題の明確化や、経済・社

### SDGs(エスディージーズ)の推進

## 『一般質問』

### 1. 新たな時代に対応する都市づくり

- (1) SDGs(持続可能な開発目標)の推進について
- (2) マイナンバーカード活用した市民生活の利便性の向上について
- (3) 地方分権改革に向けた行政運営について



佐藤新市長へ将来を見据えたまちづくりについて質問

平成30年

## 第4回茅ヶ崎市議会定例会

会・環境の相互関連性の把握による政策推進の最適化を実現すること。第二に自治体と各ステークホルダー間において、SDGsという共通言語を持つことにより、政策目標の共有と連携促進、パートナーシップの深化を実現するものであることとされているため、次期総合計画との関連付けについては、自治体がSDGsに取り組み意義や理念、社会への浸透状況に鑑み、総合的に判断してまいります。

### マイナンバーカードの活用

**質問** 行政運営の効率化や市民サービスの充実を図るためにも、カードを持つ人たちにとって利便性を高め、活用することのメリットが享受できる仕組みを検討すべきと考えますが、これまでマ

**答弁** マイナンバーカードの普及率の向上につきましては、全国的な課題となっており、国等につきましては、様々な機能を持たせることにより、付加価値を高め、マイナンバーカードの普及率が向上するよう努めているところです。本市としても、従来の「住民票の写し」及び「印鑑登録証明書」を全国のコンビニエンスストアから発行出来る「コンビニ交付サービス」に加え、自宅のパソコンから子育てに関連する手続きを電子申請出来る「子育てワンストップサービス」の導入を検討しております。また、「マイキープラットフォーム」運用協議会に参加しておりますが、これを導入している自治体におきましてもその効果を検証している段階となっております。特にAI及びパソコン上のマウス操作やキーボード操作を含めて、ソフトウェアロボットにより自動化する「ロボティック・プロセス・オートメーション」につきましては、先進的な自治体において、既にこれらを活用することにより業務の効率化と正確性の向上を図っており、本市においてICT技術の活用の可能性について研究を進め、実証実験等を行いながら、費用対効果を含め検討を進めてまいります。

ナンバーカード活用に関してどのような検討がされ、取り組んできたのか、また、今後の推進計画についての見解もあわせて伺います。

**答弁** マイナンバーカードの普及率の向上につきましては、全国的な課題となっており、国等につきましては、様々な機能を持たせることにより、付加価値を高め、マイナンバーカードの普及率が向上するよう努めているところです。本市としても、従来の「住民票の写し」及び「印鑑登録証明書」を全国のコンビニエンスストアから発行出来る「コンビニ交付サービス」に加え、自宅のパソコンから子育てに関連する手続きを電子申請出来る「子育てワンストップサービス」の導入を検討しております。また、「マイキープラットフォーム」運用協議会に参加しておりますが、これを導入している自治体におきましてもその効果を検証している段階となっております。特にAI及びパソコン上のマウス操作やキーボード操作を含めて、ソフトウェアロボットにより自動化する「ロボティック・プロセス・オートメーション」につきましては、先進的な自治体において、既にこれらを活用することにより業務の効率化と正確性の向上を図っており、本市においてICT技術の活用の可能性について研究を進め、実証実験等を行いながら、費用対効果を含め検討を進めてまいります。

### 分権改革に向けた行政運営

**質問** 今後も厳しい行政状況が見込まれる中で、これまで以上に不要な手続きの簡素化やコストの削減を図

り、行政運営の効率化による住民サービスの向上に努めていく必要があると考えますが、ICTやAIの積極的な活用や新たな電子行政の取り組みについて市の見解を伺います。

**答弁** 市が現在担っている業務について、更なる効率化によるコストの削減や市民サービスの向上を目指していくことは重要であると認識しております。このような認識のもと、茅ヶ崎市経営改善方針(2017年度版)における8つの重点事項の中で、「業務の効率化」や「更なる市民サービスの向上」という項目を位置づけ、市が担っている業務を検証するとともに、事業の実施に際しては最小の経費で最大の効果を挙げていくことを目指して、取り組みを推進しているところです。今後、これらの取り組みを更に進めていくためには、ICT技術の積極的な活用が有効であるものと考えております。特にAI及びパソコン上のマウス操作やキーボード操作を含めて、ソフトウェアロボットにより自動化する「ロボティック・プロセス・オートメーション」につきましては、先進的な自治体において、既にこれらを活用することにより業務の効率化と正確性の向上を図っており、本市においてICT技術の活用の可能性について研究を進め、実証実験等を行いながら、費用対効果を含め検討を進めてまいります。



領収書



日付: 2019年1月30日  
領収書番号: R-1901262610

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,866-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1901262610-01	(ハチドリのひとしずく通信第145号) チラシ・フライ ヤー,A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	10,000部	2019年 1月30日	¥23,840

注文内容:	商品:	¥23,840
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥24,300
キャンペーン値引き:		¥-350
消費税:		¥1,916
ご請求合計金額:		¥25,866
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリのはちどりのひとしく通信

～はちどりのつばやき「塵を払わん」～

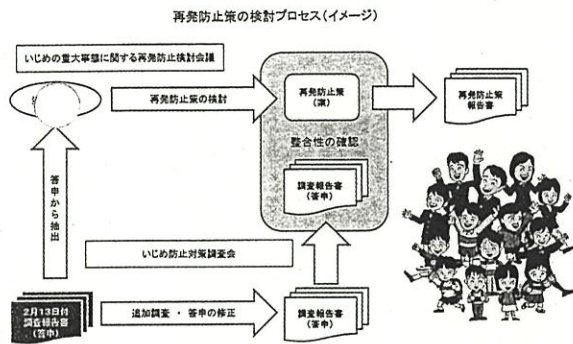
昔、お釈迦様の弟子に、周利槃特(しゅりはんどく)という人がいました。物覚えが悪く、自信をなくした槃特は、お釈迦様に、「私は愚か者で、みんなの邪魔になるので、修行を止めて出て行きます」と告げました。すると、お釈迦様は「自分が愚かだと気づいている人は愚かではない。賢いと思いがっている人が愚かなのだよ」と諭しました。そして掃除好きな槃特に、「塵を払わん、垢を除かん」と唱えながら、徹底的に掃除することを教えました。その後、槃特は、何年も何年も、箒を持ってひたすら掃除を行いました。一つのことに打ち込む姿に、やがて周りの弟子たちも尊敬の念を持つようになり、槃特も、「塵や垢とは、執着の心なのだ」と悟りを開くに至ったのです。この話は、当たり前のことや小さなことでも、一つのことを徹底的に、ひたむきに続けていくところに道は開けることを教えてくれます。高い目標を掲げなくても、自分を変え、境遇を変えることはできます。いつでも、どこでも、誰でも、すぐに取り組める、平易な実践を一つ続けてみましょう。

第145号  
2019年2月



茅ヶ崎市議会議員(3期)

いとう素明



そのために、いじめを許さない学校づくりを進めるとともに、児童・生徒が発する小さなサインを見逃すことのないよう日頃から表面的な言動に惑わされることなく、心の変化にも注意をしながら、丁寧

学校におけるいじめは長年、大きな社会問題として扱われ、文部科学省の「2017年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によれば、小中学校、高校、特別支援学校におけるいじめの認知件数は前年度より9万1235件増の41万4378件で、過去最多を更新し、学校別では小学校での増加が目立ち、特に小学校低学年が多い傾向にあります。

## 市内小学校いじめ不登校問題で「いじめ防止基本方針」見直し改定

に児童・生徒に向き合い理解を深め、早期発見に努めることが大切です。

国では平成25年9月に「いじめ防止対策推進法」が施行され、いじめの防止に対する学校、家庭及び行政の役割と責任が明確となり、同法に基づいて、国と学校はそれぞれに「いじめ防止基本方針」を策定することが義務付けられたことから、本市でも翌年7月に、いじめの防止に取り組むため、「茅ヶ崎市いじめ防止基本方針」を策定しました。

しかし、残念なことに平成27年度に市内小学校に通う児童がいじめを受け不登校と

なる問題が発生し、その後の調査で「いじめ」として捉えられ、解決に向け対応してきまされたが、解明には至らなかったため、「いじめ防止対策推進法」へ諮問し、事実関係を明らかにするとともに、再発防止策として「相談体制の強化」と問題発生時の「第三者性の担保」を図るため、スクールソーシャルワーカー(SSW)1名と弁護士1名を新たに採用することになりました。

これまで調査会では、31



### スクールソーシャルワーカー(ssw)とは…

教育分野に加え、社会福祉に関する知識や技術を有する専門家。いじめや暴力行為などの問題に対し、児童相談所などと連携して解決を図る。「社会福祉士」「精神保健福祉士」といった資格を持つ人が多い。

回にわたり開催され、平成30年2月には一旦報告書を取りまとめ、所見を求め市長に提出しましたが、市長より追加調査の必要があると判断され再度、追加調査を実施し、同年12月19日付けで「茅ヶ崎市立小学校における重大事態の調査報告書(答申)」の「公表版」を作成しました。教育委員会では、再発防止策を検討するにあたり、「茅ヶ崎市いじめの重大事態に関する再発防止検討会議」を設置し、述べ9回の会議を開催し、いじめを重大事態化させないための未然防止策と、いじめの重大事態が発生してしまつた際に不適切な対応を繰り返さないことに視点を置き、検討してきましたが、今後は調査会の報告書を踏まえ、いじめ防止基本方針の見直し改定に向け進めていく予定です。

### 【いじめ再発防止策に向けての主な取り組み】

- 1 「チーム学校」として機能する体制**
  - (1)情報伝達・情報共有の徹底
  - (2)周囲が気付ける仕組みづくり
  - (3)学校でのいじめ防止策等の対策のための組織の効果的な運営
  - (4)マネジメントの推進
- 2 的確な児童・生徒理解**
  - (1)いじめに対する認識の統一
  - (2)いじめを認知するスキルの向上
  - (3)体制の充実
  - (4)アンケートの活用
- 3 専門性をもった支援体制の構築**

いじめとその背景にある児童・生徒指導上の問題解決には、スクールカウンセラーやSSWといった専門性を持つ職員の協力を得ることが極めて有効であり、協力を得られるような体制を構築する。
- 4 保護者や地域との連携**

保護者と学校は、児童・生徒に生じた問題を円滑に解決するために、相互に情報を共有し、解決策を共に考え、共に行動することは極めて重要であるため、日頃から意見交換などにより信頼関係の構築に努めるとともに、地域とのより関係構築にも努める。
- 5 適切な記録と保存**

教職員が記録の大切さを改めて認識するとともに、記録の残し方、記録の保管場所、保存年限などを検証し、より適切に設定していく。
- 6 事実関係を明確にするための調査実施の的確な判断**

いじめ重大事態の調査に関するガイドラインでは、『疑い』が生じた段階で調査を開始しなければならないことを認識することとされているため、教育委員会は、いじめを認知した学校との情報共有を図り、「いじめ防止対策調査会」で行うか、学校の調査会へ第三者を加えて行うか、必要に応じて適切な時期に的確に判断する。
- 7 児童生徒による主体的な取り組みの促進**

いじめは、どの学校でも、どの児童・生徒にも起こり得る問題であることから、どのように行動すべきが児童・生徒が主体的に考え、意識を高めるための機会の創出とあわせ、いじめを自らの問題として認識し、未然防止や傍観者になることなく解決していくための主体的な取り組みを促進する。



# 市民課窓口の運営に向け

## 社会的変化への柔軟な対応を検討

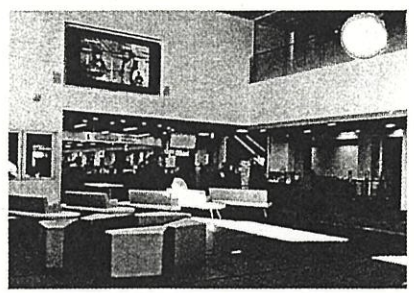
市民課の窓口サービスの提供については、平成23年2月策定の「窓口サービスのあり方」に基づき取り組みを進め、これまで順次開設を目指してきた3出張所（辻堂駅前、香川駅前、ハマミーナ）を含め、小出支所、菟園窓口センター、茅ヶ崎駅前窓口センターの計6カ所を開設する中で、本庁舎市民課窓口の混雑緩和を図ってきました。

また、新庁舎開設に伴い、より利便性の高い窓口を創設するため、連携型窓口システム、証明発行窓口の一元化の導入のほか、フロアマネージャーによる案内業務を稼働してきました。しかし、利用者を対象に行った各市民課出張所（6施設）の認知度アンケート

で一番高かったのが「茅ヶ崎駅前市民課窓口センター」で54.1%、一番低かったのは「菟園市民課窓口センター」で12.8%と取扱件数も少なく、さらに減少傾向となっています。

その反面、利用理由では「市役所より自宅から近い」と「開庁日、開庁時間の見直しを図る中、マイナー制度の活用が進み、身近な生活圏域でのサービス提供に努めていくことが大切です。

一方、「茅ヶ崎駅前市民課窓口センター」においては、窓口の分散化やマイナー制度の運用が進む中、本庁舎の開庁日・時間に開されていることや、人的資源の



市民課窓口が設置されている本庁舎1階フロア

確保が今後困難になることから、本庁舎市民課とすみ分けし、開庁日、開庁時間の見直しを図る中、マイナー制度の活用が進み、

口利用者が減少すれば、将来的には本庁舎市民課を統合していく予定です。

今後も戸籍住民基本台帳業務が複雑高度化するなか、窓口業務等については、ICT技術を活用し、業務の自動化や民間事業者の持つ資源やノウハウを活用した業務委託の拡充に取り組みが必要があります。

あわせて将来にわたり、持続性のある最適な窓口サービスの提供体制と、行政運営の効率化を進めていくためには、社会情勢の変化に柔軟に対応していくことが求められます。

# 高齢・障害福祉のさらなる充実へ

## 成年後見制度の活用促進

現在、高齢化の進展に伴い、認知症高齢者が大幅に増加し、2016年時点で認知症高齢者の推計人数は約520万人、さらに、精神障害者が約270万人、知的障害者が約90万人

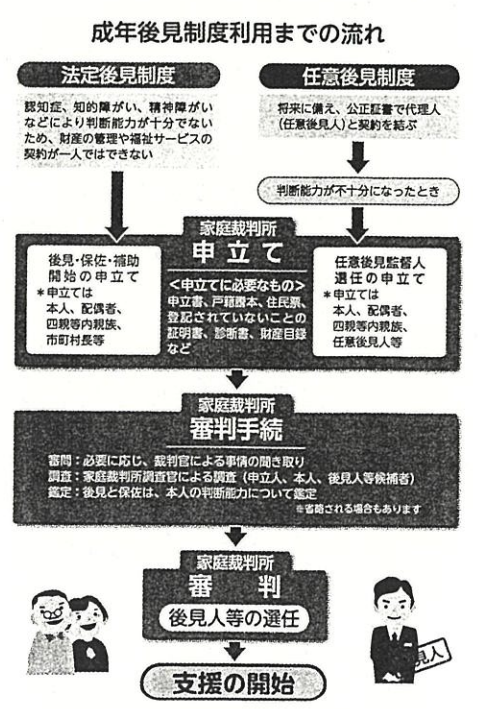
策だけでは、福祉を保障し、権利擁護を図っていくことは困難といえます。そんな中、近年特に注目されているのが成年後見制度の活用です。

人にも上ると推定され、今後その数は増えていくものとみられています。このような人は、判断能力が減退しているがゆえに、財産管理や通常の生活を維持することも難しく、

成年後見制度とは、認知症、精神障害、知的障害などによって判断能力が十分でない方を、家庭裁判所によって選ばれた後見人が、本人の財産管理や身上監護などを行い、権利を擁護する制度ですが、残念ながら制度を利用している人は潜在的な後見人数の約21万人（約2%）に過ぎません。

従来のような給付中心の施

また、制度発足当初は、



後見人に選任されるのは主に本人の親族でしたが、現在では専門職（司法書士・弁護士等）が約7割近くを占めています。しかし、専門職については、その絶対数も限られ、後見を敬遠する人も少なく

ないことから、後見の需要も高まる中で親族や専門職だけでは限界もありません。今後、後見の需要増に対応していく上では、新たな担い手である「市民後見人」の育成と活用が不可欠となってきます。

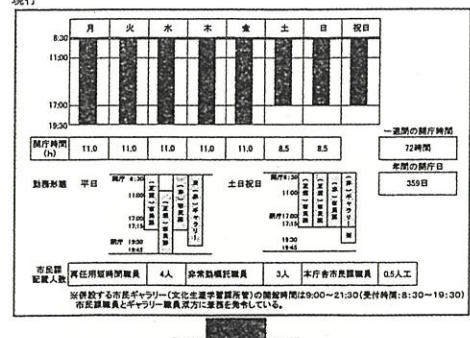
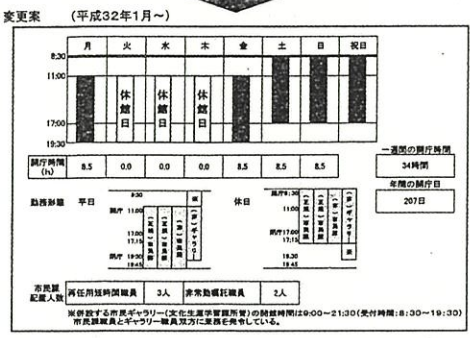
## 茅ヶ崎市独自の「市民後見人養成講座」

茅ヶ崎市では、認知症高齢者の増加や障害を持つ親の高齢化など、今後ますます成年後見制度の必要性が高まっていく中、平成28年度から茅ヶ崎市社会福祉協議会に委託し、「市民後見人養成講座」を実施し、これまで5名の方が修了認定を受け、今後は法人後見サポーターとして経験を積み、市民後見人として受任を目指すことになりました。

市民後見人は、成年後見人等に就任すべき親族が無く、本人に多額の財産や紛争性も無い場合について、

**「成年後見制度利用支援事業」**

茅ヶ崎市では、法令の趣旨に沿って、市町村が必要と判断する任意事業として、低所得者（生活保護法の最低生活費を基準とする）に対して、後見開始の審判を求める申立の費用、後見人等が選任された後の報酬費用を助成する取り組みを行っています。





領収書



日付: 2019年2月27日  
領収書番号: R-1902213209

未来創生クラブ 様



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F  
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

**¥25,196-**

但し 商品代として  
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
1902213209-01	(ハチドリのひとしずく通信第146号) チラシ・フライ ヤー、A4,両面カラー, 光沢紙(コート),標 準:90kg,折り加工:2 つ折り(センター折り)	10,000部	2019年 2月27日	¥22,870

注文内容:	商品:	¥22,870
	データチェックお急ぎ便:	¥460
注文合計:		¥23,330
消費税:		¥1,866
ご請求合計金額:		¥25,196
お支払い方法:		クレジットカード





# ハチドリの一とせずく通信

～はちどりのつばやき「情報過多の時代に」～

「デジタルデトックス」という言葉をご存じでしょうか。スマートフォンやパソコンから一定期間離れ、過度な依存から抜け出そうとする試みです。インターネットをはじめ、現代は情報に溢れています。適度な情報は脳を刺激し、脳を育てるためにも必要なことです。しかし、ある一定のラインを越えて過剰に情報を摂取すると、逆効果となってしまいます。神経内科医の木ノ本景子氏は、「脳が多くの情報を処理しようとする、膨大なエネルギーが必要になる」と指摘します。そして、「他の人たちに心の余裕をもって接することもできなくなり、家庭・仕事・趣味などにも影響が出て、ストレスを抱えることになってしまう」と述べています。仕事をする上で、デジタル機器は欠かせないものですが、可能であれば、日に数時間の「オフライン」時間を作ってみませんか。僅かなデジタルデトックスで、頭や心に余裕が生まれるかもしれません。



茅ヶ崎市議会議員(3期)

## いとう素明

第146号  
2019年3月

## 平成31年度予算要望書を提出



市長より平成31年度「予算及び施策に関する回答書」を受理

### 主な要望内容に対する回答

#### ●子育て・教育

人口減少と高齢化を背景とした税収の伸び悩みや福祉需要の増大など、茅ヶ崎市の行財政を取り巻く環境がさらに厳しさを増す中で、地域の持続的な発展を可能とするため、今後ますます市政運営の効率化と質の向上を図っていくことが強く求められています。その上で時代環境に見合った事業選択を行ない、持続可能なまちづくりを目指すとともに、住民ニーズへの迅速かつ的確な対応に向け取り組んでいく必要があることを踏まえ、平成31年度予算編成に向けて、子育て、教育、医療、福祉、環境、交通、道路、下水道等に関して123項目の要望を市長へ提出し、回答書を受け取りました。

【要望】待機児童ゼロを実現するため、小規模保育施設の拡充及び認定こども園等の増設。  
【回答】平成28年9月に「新たな待機児童解消対策」を定め、多様な手法を活用して対策を進め、小規模保育事業については平成30年に1園開設し、平成31年4月には新たに2園が開設予定です。また、認定こども園については、平成30年4月には幼稚園から4園が移行し、今後幼稚園と継続して協議を行う中で、平成31年4月の待機児童解消を目指して引き続き取り組んでいきます。

【要望】子どもを産み育てやすい環境整備に向け、小児医療費の中学3年生までの引き上げ。  
【回答】平成30年4月より、通院助成の対象年齢を小学3年生までから小学6年生まで拡大しました。小児医療費助成事業の拡大につきましては、子育て環境の整備の必要性が高いことから、中学3年生まで拡大することについて検討を行っています。

【要望】児童虐待の迅速・的確な対応を図るため、「市町村における支援拠点の整備」が規定され、平成30年度より家庭児童相談員を増員し、支援拠点を設置しています。児童虐待の防止には、妊婦期から子育て期にわたる切れ目ない支援や地域社会から孤立している家庭への支援が特に重要となるため、平成31年度以降も引き続き保健所の母子保健担当や子育て世代包括支援センター等と連携し、相談等に適切に対応していきます。

【要望】児童虐待への迅速な対応体制の構築。  
【回答】平成30年4月現在、公設民営・民設民営合せて30の児童クラブを設置しています。多様化する保育需要に対応するためには、平成30年2月に「児童クラブ待機児童解消対策」を策定し、平成32年度までに、まずは低学年の待機児童を解消することを目指しています。

【要望】いじめ問題への教員の意識改革の推進と相談支援体制の強化。  
【回答】教育委員会としては、いじめの早期発見・早期対応に向け、教職員がいじめに対する正しい知識の下、積極的な認知によりいじめの芽が小さなうちに対応したり、心の教育相談員

やスクールカウンセラーを始めとする専門家と連携した児童・生徒に対する相談及び支援体制の強化を図るなど、いじめに関する情報や気付きを職場内で積極的に発信し、チームとして対応していく環境の構築が不可欠と考えています。そのため、学校訪問等における指導・助言や「児童・生徒指導担当教員研究会」等における研修を通して、教職員の児童・生徒指導に係る資質の向上に努め、チーム学校としての体制づくりを支援していきます。

【要望】性的少数者(LGBT)等多様な生徒・児童に対する教員間の情報共有及び理解・関心を高める研修の推進。  
【回答】平成27年4月に、文部科学省より「性同一障害に係る児童生徒に対するきめ細やかな対応の実施等について」の通知が出され、教員対象の人権教育講座を開催し、「学校教育における人権課題『性的マイノリティ』」について扱い、参加者に対して研修内容を校内において周知するよう依頼しました。また、すべての教職員に伝えられる機会である計画訪問や「学校教育だより」の発行を通して、性的マイノリティに関する情報を提供し、理解の促進を図ってきました。今後、情報提供並びに研修機会の充実に努めていきます。

【要望】児童虐待の迅速・的確な対応を図るため、「市町村における支援拠点の整備」が規定され、平成30年度より家庭児童相談員を増員し、支援拠点を設置しています。児童虐待の防止には、妊婦期から子育て期にわたる切れ目ない支援や地域社会から孤立している家庭への支援が特に重要となるため、平成31年度以降も引き続き保健所の母子保健担当や子育て世代包括支援センター等と連携し、相談等に適切に対応していきます。



【要望】インクルーシブ教育の推進と特別支援学級の全校設置。

【回答】インクルーシブ教育連携研修会や特別支援教育担当者等において学識経験者や市の特別支援教育相談員等を講師とした研修会により、教員の理解を深めるよう努めるとともに、県教育委員会の委託を受けて第一中学校が取り組んでいる「みんなの教室」モデル事業では、連続性のある「多様な学びの場」の構築に向けて研修を進めています。特別支援学級の全校設置に関しては、インクルーシブ教育の推進という大きな視点の中で、次期「茅ヶ崎市総合計画」において着実に準備を進めていきたいと考えています。

### ●医療・福祉

【要望】地域包括支援センターの支援体制の強化。

【回答】平成31年4月から相談支援員の統括及び業務支援を行う相談支援包括化推進委員を新規で配置し、相談支援員の家庭訪問やケースカンファレンスの同行、福祉相談室を巡回して事例検討やケース対応技術の共有等を行い、福祉相談室全体の相談対応力の向上を図っていく予定です。

【要望】国保料の抑制及び効率・効果的な事業運営。

【回答】医療・健診・介護のデータを集約する国保データベース(KDB)システムで国民保険料の給付費等の状況分析に活用することが可能となりました。平成28年度から開始している糖尿病重症化予防事業では、血糖検査が一定基準以上の対象者のデータをシステムで抽出し、受診勧奨通知の発送に活用しており、発送後には受診状況の追跡調査を行い、電話や訪問による再勧奨を実施しています。今後もKDBを活用することにより効果的・効率的な保健事業の運営と、保険料抑制につながる医療費適正化を図ります。

【要望】保健所施設の老朽化等により新たな建て替え計画の検討。

【回答】現在の保健所庁舎は、県の財政的支援により、土地建物使用料は5年間無償で使用することが可能となっていますが、市保健所の運営を開始して2年目となり、残り期間が3年間であります。安定的に運営することができるとともに、保健所庁舎整備の検討を行う時期にきていると認識しており、様々な課題の整理を行いながら更なる検討を進めていきます。

【要望】認知症徘徊者に対する新たな保護対策の検討及び認知症予防事業の拡充。

【回答】徘徊者を早期に見つけるよう「徘徊高齢者早期発見位置お知らせサービス(GPS装置の貸与)」及び「徘徊高齢者のためのSOSネットワーク」等の事業を実施しています。SOSネットワーク事業では、タクシース会社、JR東日本、郵便局、民生委員、地域包括支援センター等に特徴等をFAXで周知し、捜索への協力を依頼するとともに、防災行政無線で広く市民に協力を呼びかけ、夜間等の見守り強化に向けては、平成29年度、30年度にコンビニエンスストア3事業者と「茅ヶ崎市高齢者にやさしい地域づくり推進協定」を締結しました。認知症予防策については、認知症の症状や対応の基本をはじめ、認知症の診察対応可能な医療機関等を掲載した「認知症安心ガイド」を作成配布しています。また、脳と体を一緒に使う「コグニサイズ」や童謡を歌いながら体操する「歌体操教室」、簡単な読み書き計算を行う「脳の健康教室」等を平成30年度も継続実施しており、今後も多種多様な関係者と連携協力して取り組んでいきます。

### ●環境・交通

【要望】資源物の新たな資源化の検討及びプラごみの排出抑制対策の強化。

【回答】平成31年度から

使用済小型家電の対象品目を拡大するほか、現状で主に燃やせるごみとして処理している剪定枝の資源化を検討していきます。また、製品プラスチックなどの廃プラスチックの排出抑制につきましては、引き続き発生抑制(リデュース)に関する施策を積極的に推進するとともに、効果のある先行市の諸制度の情報収集を幅広く行い、必要に応じて導入を検討していきます。

【要望】東海岸寒川線の渋滞解消に向け松風台入口交差点の南北道路に右折レーンの設置。

【回答】右折レーン設置には、道路用地の追加買収が大きな課題となる点や交通管理者である茅ヶ崎警察署や神奈川県警本部、新湘南バイパス側道を管理する神奈川県との協議が必要となり、整備には長期間を要すると見込まれています。平成30年度には、整備の検討の基礎となる現行平面図等の作成について測量業務委託を実施する予定であり、平成31年度以降は右折レーン設置や右折による渋滞緩和の対策措置について、交差点改良を含めて素案を作成し、課題の整理と整備実現の可能性の検証を行う予定です。

【要望】茅ヶ崎駅前通り飯島歩道橋交差点のスクランブル化の推進。

【回答】飯島歩道橋は、道路管理者である神奈川県において、平成30年7月に撤去工事が完了し、スクランブル化についても、歩道橋の撤去が確定した段階で神奈川県公安委員会へ上申すると茅ヶ崎警察署より伺っていましたが、当該交差点は自転車利用が多いため歩行者との交錯による危険や、スクランブル化により歩行者の青信号の時間が延長し、それに伴い車両待ちの時間が延長することで渋滞が生じる恐れがあるなどの課題があるとの見解です。本市としては、これらの課題がある中で市民の利便性及び安全性の確保を踏まえ、実現可能かどうか茅ヶ崎警察署と引き続き協議を継続していきます。

### ●道路・下水

【要望】北部の拠点である香川駅周辺整備の促進。

【回答】平成30年6月に供用を開始した聖天橋の架替事業は、仮橋の撤去や小出川の護岸工事等を行い、平成30年末に完了を予定しています。橋の架替に伴い安全な歩行空間の確保のため、茅ヶ崎市域側の歩道拡幅事業については、これまで、道路詳細設計や用地測量等を完了し、平成30年度から用地買収を進めていきます。

の歩行者の安全確保に向け道路整備の推進。

【回答】横参道は、宗教法人名義の民地であるため、現状では市の意向のみで公共下水道等を行うことが困難であることから、今後とも将来の横参道の適切な維持管理及び公共下水道整備の実施向け、引き続き神社関係者と調整していきます。

【要望】雨水幹線及び枝線整備の推進。

【回答】平成30年度は、各雨水幹線等の上流部に位置している萩園、平太夫新田、中島、赤松町、浜竹四丁目、円蔵地区等の枝線の整備を行っています。平成31年度は引き続き、萩園、平太夫新田、中島、赤松町地区等の枝線の整備を進める予定です。

【要望】河川整備計画に伴い浜園橋架替工事の推進。

【回答】神奈川県による河川用地買収の完了に伴い、平成28年度、29年度で橋梁予備設計が完了し、隣地地権者への事業説明を始めたところであり、平成30年度、31年度の2か年で詳細設計や橋への取り付け道路等に必要となる土地の用地交渉・買収を実施しています。架替工事は平成32年度より着手し、5か年程度かかる見込みです。